

霧ヶ峰の植物相

土田 勝義*・川上 美保子*・星山 耕一*

Flora of Kirigamine

Katsuyoshi Tsuchida・Mihoko Kawakami・Koichi Hoshiyama

はじめに

霧ヶ峰の植物相（維管束植物）の調査は、霧ヶ峰自然環境保全協議会による霧ヶ峰の現況の把握と自然再生保全計画を作成する資料を得るために、霧ヶ峰生物多様性研究会によって2008年から2012年において行われた。なおこの間、2回の中間報告（土田・川上2010、土田・川上2011）と最終報告（土田・川上2012）が行われた。本編はこの最終報告に基づいて内容を改訂したものである。調査は現地を7地域に分け、それぞれの地域ごとに植物生育期間（5~10月）において既存資料の確認、追加、訂正といったものでなく、白紙状態から行われた。確認された植物について、その種名が不確実のものについては、いくつかの文献資料、標本資料を検証し、また専門家の協力により正確な同定に努めた。ここ数年間の調査を行って、かなり満足できる植物相を確認することができたと思われる。本報告では7地域をまとめて霧ヶ峰全体として報告する。なおこのような植物相の調査は、約70年前の本田・飛田による『霧ヶ峰の植物』（1941）発刊以来断続的に行われてきているが、最近の急激な霧ヶ峰の変化、植物分類学的知見の進展によって今回改めて霧ヶ峰の最近の植物的自然の状況が明らかにされるとともに、自然の再生、保全に資するための貴重な資料となるものであろう。

なお植物相調査、同定作業は、著者のほか霧ヶ峰生物多様性研究会の植物相担当会員の今井俊枝、植松直樹、越石俊江、柴平志保子、野々村孝子、原千枝子の方々によって行われたがその労をねぎらいまた厚く御礼申し上げます。また2010年度に現地調査に参加され、植物の同定などに多大なご指導を頂いた長野県植物研究会会長の中山 冽先生、また2012年に現地でカヤツリグサ科についてご教示頂いた勝山輝男先生（神奈川県立生命の星・地球博物

館）、また植物標本の同定についてご教示頂いた白井伸和氏（イネ科）、小澤正幸氏（カヤツリグサ科）に対し厚くお礼申し上げます。

さらに霧ヶ峰自然環境保全協議会とその事務局である長野県諏訪地方事務所環境課、長野県自然保護課、諏訪市、下諏訪町、茅野市等の行政機関、地権者である各霧ヶ峰牧野農業協同組合、（株）信州総合観光開発、南信森林管理署、観光関係その他多くの方々に大変お世話になりましたが厚くお礼申しあげます。

霧ヶ峰の概要

霧ヶ峰は長野県のほぼ中央に位置し、八ヶ岳・中信高原国定高原の一角を占める。ほとんど草原地帯というイメージがあるが、その範囲を決めることは困難である。草原地帯と決めても、その範囲は現在と過去（少なくとも戦前）とはかなり異なっている。昔の草原地帯は一部では標高1200m程度まで広がっていたといわれている。現在の状態で見ると、霧ヶ峰といわれる地域は強清水（標高1650m）から以高といえるが、池のくろみ周辺や茅野市の車山高原を入ると最低標高は1500m前後となる。なお最高標高地は車山（1925m）となる。広さは約3000haといわれているが、これは現在の草原部分をかかなり超えた範囲となっている。

霧ヶ峰は鎌倉時代にはすでに草原であったという説があり、長年にわたって草刈りや火入れが行われ草原が維持されてきた。また火入れの際に、土地的な条件（岩塊地、沢筋など）により火が入らずに樹林として残ったといわれる樹叢も小規模ながら各所に残存している。また昭和30年代に採草や火入れが中止され、当時の草原植生は遷移が進んで、樹木が繁茂してきて低木林化、森林化が進んできている。更に一部では針葉樹の植林が行われてきている。

霧ヶ峰の地質や地形について簡単に述べる。霧ヶ峰は美ヶ原周辺とともに、フォッサマグナ時代の

* 霧ヶ峰生物多様性研究会

土田 勝義 〒390-0876 長野県松本市開智2-2-31

調査地域と調査方法

調査地域は、現在霧ヶ峰と言われている全域であるが、3つの国の天然記念物地区（湿原を含む）と車山高原の一部地区は調査許可の関係で除かれている（図1）。標高は最低標高の池のくろみ周辺の1500mから車山山頂の1925mに及び、低山帯から亜高山帯に及ぶ。その面積は約1000 haとなる。大部分は草原地域であるが、部分的に森林、樹叢、岩角、岩礫地等が含まれる。調査は各年5～10月にわたり季節を通して生育する維管束植物の確認をおこない、また不明種などについては同定用に標本を作製した。これらは改めて同定作業を行ったが、いくつかの植物標本館を利用し、また専門家に助言を頂いた。

結果

出現種あるいは確認種は、付表1（学名表記、新エングラーおよびクロンキストの分類体系）に示した。なおこれらの種名については現段階で確認されたものであるが今後の変更はありうる。

1) 調査地全地域の植物相について

調査地域の出現総種数（維管束植物）は807種である。このうち植栽種とみられるものは8種である。

2) 外来植物について

外来植物は広い意味（例えば日本国内の他の生育地から入ってきた、あるいは導入したものも含まれる）をもっている。ここでは外国から渡来した植物すなわち帰化植物とする。全出現種数は61種であった。帰化率と呼ばれる全出現種数における外来植物の割合は7.5%となる。帰化率の高い地区はやはり人、車、道路、施設の多い場所である。

環境省の外来生物法で生態系や在来種に大きな影響を与える侵略的な特定外来植物として指定されているオオハングソウは、強清水で生育がみられる。今後霧ヶ峰全域に広がる可能性があり、早いうちに対応する必要がある。特定外来植物に準ずる要注意外来植物もいくつかある。霧ヶ峰で珍しい外来植物としては、コウリントンポポ、ホソバウンラン、コテングクワガタなどがある。その他シバザクラ、ユキヤナギ、ムラサキツユクサなど園芸種の逸出も見られる。霧ヶ峰ではヒメジョオン類がすでに各所で

群落を作っているが、ハルザキヤマガラシ、セイヨウノコギリソウ、フランスギクなどが車道周辺に大きな群落をつくっている。これらが草原地域に侵入、繁殖する可能性も否定できず、早急な対処が必要である。

3) 絶滅危惧種について

霧ヶ峰には、長野県レベルと全国レベルの両レベルでレッドデータブック（長野県2002）とレッドリスト（環境省2007）にあがっている絶滅危惧種が見られる（表1）。なお環境省はレッドリストの改訂を2012年度に行い、また長野県も2013年度に改訂を予定しており、これらの資料を反映する機会も必要であろう。

該当種は長野県のRDBでは30種、環境省のRLでは23種である。また両方に共通している種は18種である。長野県のRDBにおいては、もっとも絶滅が危惧される絶滅危惧IA類（CR）の種は、オニノガリヤス、キリガミネアキノキリンソウ、ベニバナヤマシャクヤクの3種である。またそれに次ぐIB類（EN）は、ゴマノハグサ、ハタベスゲ、ミズチドリ、ヤマトキシソウの4種である。環境省のRLにおいては、ENはイヌカモジグサ、エゾハリスゲ、ケブカツルカコソウ、コゴメヒョウタンボク、ハタベスゲ、マンセンカラマツの6種である。絶滅危惧II類（VU）は、長野県RDBでは10種、環境省RLでは10種ある。

考察

1) 霧ヶ峰の植物相

霧ヶ峰全域の植物相については、まず1941年に本田・飛田による『霧ヶ峰の植物』で報告されている。このときの調査地域は現在の霧ヶ峰といわれている地域より広大であったこと、天然記念物地域などが入っている（今回の調査では除外されている）こと、さらに当時と分類学的知見が異なっているため、単純に両者は比較できない。『霧ヶ峰の植物』では、八島ヶ原湿原、踊場湿原、車山湿原の3湿原を除けば、車山の樹叢及び草原で410種、その他の地域で836種（霧ヶ峰全体で882種）が挙げられている。またこれらには藓苔類などが少数含まれている。今回の調査では、調査地全体でシダ類以上の維管束植物で807種が確認された。『霧ヶ峰の植物』では、その他の地域836種に該当させたいが、その調査地域は、北は和田峠、西は萩倉、南は北大

表1. 霧ヶ峰の絶滅危惧種レッドリスト

(CR:絶滅危惧ⅠA類、EN:ⅠB類、VU:Ⅱ類、NT:準絶滅危惧種、RH:希少種)

列1	種名	長野県 RDB	環境省 RL
1	アオナシ	-	VU
2	アカテンオトギリ	NT	-
3	アサマフウロ	NT	NT
4	イヌカモジグサ	VU	EN
5	エゾハリスゲ	VU	EN
6	オニノガリヤス	CR	-
7	カラフトイバラ	VU	-
8	キセルアザミ	VU	-
9	キリガミネアキノキリンソウ	CR	-
10	キリガミネスミレ	RH	-
11	ケブカツルカコソウ	NT	EN
12	コウリンカ	NT	VU
13	コケイラン	VU	-
14	コゴメヒョウタンボク	NT	EN
15	ゴマノハグサ	EN	VU
16	コワシミズスミレ	RH	-
17	サクラソウ	VU	NT
18	サナギイチゴ	-	VU
19	サワトウガラシ	VU	-
20	ナガミノツルケマン	NT	NT
21	ネコヤマヒゴタイ	NT	VU
22	ノダイオウ	NT	VU
23	バアソブ	-	VU
24	ハタベスゲ	EN	EN
25	ヒメヒゴタイ	VU	VU
26	フナバラソウ	VU	VU
27	ベニバナヤマシャクヤク	CR	VU
28	ホソバオゼヌマスゲ	NT	NT
29	ホソバノツルリンドウ	NT	VU
30	マンセンカラマツ	-	EN
31	ミズチドリ	EN	-
32	ミチノクナシ	-	EN
33	ヤマシャクヤク	VU	NT
34	ヤマトキソウ	EN	-
35	レンリソウ	NT	-

塩峠、南は車山と広大であり、標高も低い範囲（最低で約 1000m）を含むので、その出現種と種数を比較できないのが残念である。

本田・飛田の『霧ヶ峰の植物』には、分布上注意すべき植物が挙げられている。そのうち、湿原以外に見られる種として、オオヤマレンゲ、カラフトイバラ、オオタカネバラ、オオツルツゲ、スゲ類数種が挙げられている。今回の調査では、オオヤマレンゲ、カラフトイバラが確認された。オオタカネバラ、オオツルツゲは確認されなかった。霧ヶ峰のオオヤマレンゲは日本では東限（中部以西に分布）、カラフトイバラは南限（中部以北）となっており分布上貴重なものである。

霧ヶ峰の植物相については、その後諏訪市教育委員会（1971）により、本田・飛田（1941）と同地域における報告がある。これはある程度の調査が行われたようであるが、主として、分類学上の新体系、知見による『霧ヶ峰の植物』の植物目録の訂正、改訂版であり、いくつかの植物について削除、改名、訂正が行われた。ただ上述した分布上特に珍しい種は同じである。また諏訪教育会（1981）では諏訪地方の植物目録を作成したが、霧ヶ峰と霧ヶ峰の湿原においても調査が行われている。ただ本目録は諏訪地方を 11 地区に分け、諏訪湖から八ヶ岳までを含む広大な範囲となっておりその範囲が『霧ヶ峰の植物』よりさらに広い地域となっている。また数値的記載もないので比較が難しい。一方、霧ヶ峰に特定した植物相の調査と植物目録が、同時期、諏訪市教育委員会（1981）に報告されたので、この資料を参照する。諏訪市教育委員会（1981）の調査地域も『霧ヶ峰の植物』とほぼ同地域であり、調査は 1975～1979 年にわたって行われた。これによると『霧ヶ峰の植物』について、諏訪市教育委員会（1971）について、さらに新しい分類学的知見と新データにより、検証を試み、前者に記載された種のうち 29 種（湿原生を含む）について疑問点があるという。その主なものは確認されないものもあれば、他種ではないかというものもある。なお分布上特に珍しい種については記述がない。なお諏訪市教育委員会の種の同定、確認は日本植物誌（大井 1965、1975）に記載されているものを基準とされている。我々の今回の報告書は長野県植物誌（1997）を基準にしているので、さらに新知見が加えられ、また地域性も加わったより確実な資料としてあるが、しかし前 2 者あるいは『霧ヶ峰の植物』も加えて前 3 者と分類学的知見が異なり、これも単純な比較は難

しい。そこで諏訪市教育委員会（1981）に記述されている『霧ヶ峰の植物』に記載される疑問と思われる 29 種（湿原生植物も含む）について、今回の調査データから検証してみたい。これによると、今回の報告書では 29 種中 2 種（マムシグサ、ケブカツルカコソウ）が確認された。また日本植物誌に記載がないため除外されたヤエザキキンバイソウ（今回確認種）は、長野県植物誌に記載があるため記載した。なお今回の調査で特記すべきことは、霧ヶ峰が南限で 3 湿原のみに生育しているとされたホソバオゼヌマスゲが霧ヶ峰の他所で確認されたこと、分布的に限られているヒメコヌカグサ、霧ヶ峰が基準標本産地となっているイヌカモジグサが確認されたことである。今までの資料に記載されていなかった新確認種、また分類学的な新知見に基づいた新たな種、誤認種、名称変更種などについては、今後の調査をまってさらに検証したい。

2) いくつかの特徴的な植物と新知見

（1）草原の植物

○カヤツリグサ科植物

霧ヶ峰高原は、湿原、湿地、樹叢、樹林、高標高地草原などを除いてほとんどがススキ草原（以下霧ヶ峰草原と呼ぶ）となっている（土田 2011、2012）。ススキの下層に生育するカヤツリグサ科スゲ属の多くは、チュウゼンジスゲであった。そのほかには、山道沿いなどで普通に見られるヒメスゲがチュウゼンジスゲと混在していた。またホソバヒカゲスゲはススキ群落の途切れた場所などで叢生しほかにニッコウザサ群落の下層に優占していた。霧ヶ峰草原では、これら 3 種のスゲが主に群落の下層で地面を覆っているといえる。

霧ヶ峰草原の湧水地付近は湿性地で、オオアゼスゲがヤチボウズをつくり、他にショウジョウスゲ、カワズスゲなどが生育していた。流路沿いには、タニガワスゲ、グレーンスゲ、ゴウソ、ハリガネスゲ、ホソバオゼヌマスゲなどがみられた。希少なハタバスゲやエゾハリスゲは低湿な場所で僅かに生育していた。その他、雨水や雪解け水などの集水地は一年のうちほとんどが低い湿地になっており、そこにはゴウソ、ヒメゴウソ、ホナガヒメゴウソ、ホソバオゼヌマスゲなどが生育していた。遊歩道などの路傍にはテンツキ属のイトハナビテンツキやハリイ属のエゾハリイが多かった。調査範囲外であるが強清水湿原などにはハリイ属のヌマハリイやミツカドシカクイが生育していた。

○イネ科植物

ススキの群落には、花序が密生するエゾススキや基毛が帯紫色のムラサキススキが混在して生育していた（清水建美監修 1997）。道端やススキ草原の下層にヤマカモジグサが比較的多く生育していた。チシマカニツリは場所によっては、遊歩道からも見ることができた。ススキの草丈が低い場所にはオオアブラススキ、ケトダシバが生育しておりノガリヤスも見られた。霧ヶ峰が基準標本であるイヌカモジグサは流路沿いなどのやや湿性な地に多く群生していた。その他、やや湿性な場所にはイワノガリヤス、ヌマガヤ、アオイチゴツナギ、オオトボシガラ、エゾヌカボなどの生育を確認した。ササ属は、ニッコウザサが霧ヶ峰草原や山地などのほとんどの場所で生育していたが、他にタンガザサやミヤコザサ、シナノザサなども生育していた。ニッコウザサはミヤコザサの変種で、太平洋側に分布するとされている。霧ヶ峰高原の樹叢付近には日本海側に分布域を持つシナノザサも生育していた（鈴木 1978）。

霧ヶ峰高原は植物分布上からも太平洋側と日本海側の中間に位置していることがわかる。

○トウヒレン属植物

キク科で花や葉の形がアザミに似ているが、葉に鋭いトゲのないのがトウヒレン属で、日本には 25 種生育する（小山 1974）。そのうち霧ヶ峰高原に生育するトウヒレン属はヒメヒゴタイ、アサマヒゴタイ、ネコヤマヒゴタイ、キクアザミ、ミヤコアザミ、セイタカトウヒレンの 6 種類であった。

日本でトウヒレンの仲間が正しく把握されたのは明治の中ごろのことで、それ以前は〇〇アザミや〇〇ヒゴタイなどの名前がついていた。特にネコヤマヒゴタイは 1932 年に発見され、しばらくの間はキリガミネトウヒレンとされていた。その後ネコヤマヒゴタイと同一であることが判明したため、現在も別名として通用している。日本に 25 種類あるトウヒレンのうち 2 種が 2 年草で、そのひとつがヒメヒゴタイである。頭花は大型で散房状に多数つき、総苞片の先には紅紫色の付属体がついているのが特徴である（小山 1994）。ヒメヒゴタイは火入れ継続地に生育していた。

京都府ではヒメヒゴタイは絶滅危惧種に指定されている。ホームページには、生存の脅威：「植生の遷移が主要因、草地開発」、保全対策：「自然にまかせず草地の草刈り、管理をする」と記されている（HP1）。これらのことからヒメヒゴタイの生育している霧ヶ峰草原も、火入れまたは草刈などの攪乱が

中止されると生育は困難になると考えられる。

アサマヒゴタイは乾燥した山地の礫地に生育していた。総苞片が細いのが特徴でお盆過ぎに花が咲く。基準標本が霧ヶ峰となっているネコヤマヒゴタイは、広島県の猫山で発見され、全体が細身で葉は細く縁に鋸歯がある（小山 1994）。湿り気のある場所にやや多く生育していた。キクアザミは、乾燥した所に生育していたが個体数は少なかった。セイタカトウヒレンは乾燥した所にごく少数個体が生育した。セイタカトウヒレンは、茎に翼があり総苞片は黒紫色を帯び 9 列にきちんと重なりあうことが特徴で 8 月末に花が咲く（畔上 1996）。これら 6 種のトウヒレン属はかつて霧ヶ峰草原に多数生育していたとされる（本田・飛田 1941）が、現在いずれの種も個体数が減少していた。特にセイタカトウヒレンの個体数が少なかったことが気になる。

○草原のその他の特徴的な植物

少し乾燥した所には、ススキのほかにヨツバヒヨドリやシシウドが目立ち時折オミナエシやコウリンカ、コオニユリやヒメトラノオ、ヤマトラノオの姿も見られた。ノハナショウブも 7 月の開花時には目立った。またマツムシソウは道路近くや崩壊地などに群生していた。ニッコウキスゲは、池のくろみの南向き斜面ではユウスゲと混在し、標高の低くなる遊歩道付近には出現しなくなった。ススキが少ない場所には、ハバヤマボクチ、ハナチダケサシ、ミヤマニガイチゴ、サルマメなどが生育していた。秋に目立つ植物にリンドウやヤマラッキョウの花とタカトウダイ、ミヤマニガイチゴの草紅葉、ススキの穂並みがあった。霧ヶ峰草原の少し湿性を帯びる場所には、ツクバトリカブトやキンバイソウ、ヤエザキキンバイソウが生育していた。レンリソウ、ミズチドリもみられた。他にオニゼンマイやヤマドリゼンマイが群落を形成していた。オニゼンマイの胞子葉は黒褐色で、赤褐色となるヤマドリゼンマイと区別することができる。霧ヶ峰では多いオニゼンマイであるが、全国的な分布をみると霧ヶ峰から八ヶ岳山麓のみとされている（大塚 2004）。霧ヶ峰草原にはカラマツソウ、アキカラマツも生育しているがマンセンカラマツが多く生育していた。マンセンカラマツはカラマツソウの変種で、そう果に特徴がある。そう果は果柄に 10 個以下しか付かないこととそう果の先が切りとったように平らになることである（門田 1996）。環境省は 2012 年 8 月に絶滅危惧ⅠBに指定した。

(2) 湿性地の植物

霧ヶ峰草原の湿性地は、国指定地の高層湿原の他に湧水地付近とその流路沿い、雨水や雪解け水などの集水地の3カ所があった。これらの場所で高層湿原に生育する植物と同じ植物が生育していることを今回の調査で認めた。前述したイネ科、カヤツリグサ科以外ではホソコウガイゼキショウやアカバナシモツケソウ、コバイケイソウ、クリンソウが生育し、他にサンリンソウ、ハシドイ、ミズオトギリ、サワギキョウ、キバナノコマノツメ、タテヤマリンドウ、ヒメマイヅルソウ、イワショウブ、キリガミネアキノキリンソウ、キセルアザミ、サクラソウなどが生育していた。ノダイオウは高層湿原以外の場所で、多く群生していることを確認した。

(3) 新しく確認した種

○アカテンオトギリ

霧ヶ峰草原では山岳地帯の岩場や礫地などに生育していた。1941年からの既刊の目録には湿原が主であるためか記載がなかった。松本市鉢伏山が基準標本であるが、美ヶ原でも確認されている(清水建美監修 1997)。

○ヤツタカネアザミ

混同しやすいヤツガタケアザミは、花冠の広筒部が狭筒部より長く総苞片に腺体があって粘るとされている。ヤツタカネアザミは1991年にヤツガタアザミとは異なるとして新しい名前がつけられた(清水建美 1997、清水建美編 2002)。諏訪市教育委員会の1997年の目録では、ヤツタカネアザミをタイアザミに変更している。霧ヶ峰草原に生育する種は、総苞片が紫色で形は鐘形～椀形であり、かつ総苞片が粘らなかった。それゆえヤツタカネアザミと考えた。

○ヤナギバヒメジョオン

ヤナギバヒメジョオンは、1929年牧野富太郎によって新種として記載された。しかしその後本人の手により訂正した経過があるため、ヘラバヒメジョオンの別名とされる場合がある。しかし、葉がへら形にならず狭披針形であることや湿った場所に生育する特徴から1961年に区別をした(清水 2003)。既刊『霧ヶ峰の植物』目録では1941年には記録がなく1971年にヒメジョオン、1981年にはヒメジョオンとヤナギバヒメジョオン、1997年にはヒメジョオンとヘラバヒメジョオンの名前が記載されている(諏訪教育委員会 1971, 1981)。

今回の調査では、道端ややや湿った場所に狭披針

形の葉を持つ種をヘラバヒメジョオンと区別してヤナギバヒメジョオンとした。

○アオナシ

アオナシは、富士山麓を中心に長野県や山梨県に分布し、過去に栽培の歴史もあったようであるとされている(HP2)。葉の縁が芒状に伸び果実に萼片の残るもので、果実の皮は熟しても緑色をしている(石井ほか 2000)。ヤマナシとよんでいる旧御射神社の太木もアオナシになるとした。

○ミチノクナシ

アオナシの基準変種で、イワテヤマナシとも呼ばれる。熟した果実には萼片が残り褐色をしている(石井ほか 2000)。2012年8月、環境省は絶滅危惧ⅠB類に指定している(HP 1)。池のくるみの南向き斜面2か所に柵で囲われていた。このような状況から栽培種であった可能性が考えられる。

○ミヤマワレモコウ

長野県植物誌(清水建美 1997)にはワレモコウ、ナガボノアカワレモコウ、ナガボノシロワレモコウなどが県内に生育すると記載されている。2001年、日本産ミヤマワレモコウが発表された。花序は直立し、雄蕊は4個で等長、萼片より長いことがミヤマワレモコウの特徴である(鳴橋ほか 2001)。この知見により霧ヶ峰高原に生育するワレモコウ類には、ミヤマワレモコウが新たに同定され、夏の終わりに八島ヶ原湿原に群生している様子が見られた。

まとめ

① 霧ヶ峰の約1000haの範囲で植物相の調査が行われ、今までの調査(2008～2012年)で出現あるいは確認できた種数は807種であった。そのうち植栽種は8種であった。

② 外来植物は61種が確認された。もっとも種数が多い場所は強清水一帯であった。種数、帰化率の高い地区は、人、車、施設の多い地区と重なる。環境省で指定された特定外来種のオオハングンソウは強清水付近等で繁殖が見られる。

③ 絶滅危惧種は県のRDB(2002)に掲載されているもの30種、環境省のRL(2007)には23種が該当する。いくつかの絶滅危惧ⅠA、ⅠB類などもみられ、これらの保全が必要とされる。

④ 霧ヶ峰に生育する特徴的な植物について解説した。

⑤ 過去の資料と比較することは、調査地域が異なること、分類学的知見が異なること、調査精度の問題

などがある、単純には比較できない。今後の課題としたい。

⑥本報告書は、2008～2012年に行われた調査資料に基づくが、まだ未調査地域、未調査季節があり、また場所によっては調査密度が低い地域もある。今後さらに調査が必要とされる。

参考文献

- 畔上能力：1996 セイタカトウヒレン。山に咲く花、山と溪谷社、591pp.
- 石井英美他：2000 アオナシ。樹に咲く花、山と溪谷社 718pp.
- 大塚孝一：2004 オニゼンマイ。信州のシダ、ほうぎ書籍、194pp.
- 門田裕一：1996 マンセンカラマツ。週刊朝日百科 植物の世界 93、朝日新聞社
- 環境省：2007 レッドリスト維管束植物（環境省HPより）
- 小山博滋：1994 トウヒレン。週刊朝日百科 植物の世界 1、朝日新聞社
- 鈴木貞夫 1978 シナノザサ、ニッコウザサ。日本タケ科植物図鑑、聚海書林 271pp.
- 諏訪市教育委員会：1971 霧ヶ峰の植物第2部植物目録、60pp.
- 諏訪市教育委員会：1981 霧ヶ峰の植物第2部霧ヶ峰の植物目録、112pp.
- 諏訪市教育委員会：1998 霧ヶ峰湿原植物群落調査研究報告書、223pp.
- 諏訪教育会：1981 諏訪の自然誌植物編、692pp.
- 清水建美監修：1997 長野県植物誌。信濃毎日新聞社、1735pp.
- 土田勝義：2011 霧ヶ峰の植生（中間報告）。平成22年度霧ヶ峰自然再生推進計画策定調査報告書。霧ヶ峰生物多様性研究会、39pp.
- 土田勝義：2012 霧ヶ峰の植生。霧ヶ峰自然再生推進計画策定調査報告書。長野県、112pp.
- 土田勝義・川上美保子：2010 霧ヶ峰高原の植物相について。霧ヶ峰「草原・湿原・樹叢」調査報告書。霧ヶ峰自然環境保全協議会、31pp.
- 土田勝義・川上美保子：2011 霧ヶ峰の植物相（中間報告）。平成22年度霧ヶ峰自然再生推進計画策定調査報告書。霧ヶ峰生物多様性研究会、39pp.
- 土田勝義・川上美保子：2012 霧ヶ峰の植物相。霧ヶ峰自然保全再生実施計画策定報告書、長野県、112pp.
- 長野県：2002 長野県版レッドデータブック維管束植物編、長野県
- 鳴橋直弘他：2001 日本産ミヤマワレモコウの形態、分布、及び染色体数、植物地理・分類学会誌 49：129-135
- 本田正次・飛田 廣：1941 霧ヶ峰の植物、厚生閣、296pp.
- HP1 <http://www.pref.kyoto.jp/kankyo/rdb/bio/db/flo0303.html>
- HP2 <http://www2.kobe-u.ac.jp/~hkata/kenkyunaiyoNashi.html>

注

植物の同定、和名及び学名は以下の資料を基準とし、また他の資料を援用した。

- 本田正次・飛田 廣：1941 霧ヶ峰の植物、厚生閣、296pp.
- 清水建美監修：1997 長野県植物誌、信濃毎日新聞社、1735pp.
- 横内文人・土田勝義：2006 長野県の帰化植物目録。長野県植物研究会誌 39、99-119.
- 勝山輝男：2005 日本のスゲ、文一総合出版
- 今井建樹・坂本圭一：1983 ハヶ岳・霧ヶ峰の植物、信濃毎日新聞社
- 千葉大学 Ylist 千葉大学理学部生物学科系統分類学研究室

付表1. 霧ヶ峰の植物目録

Lycopodiaceae ヒカゲノカズラ科	
<i>Lycopodium annotinum</i> L.	スギカズラ
<i>Lycopodium clavatum</i> L.	ヒカゲノカズラ
<i>Lycopodium complanatum</i> L.	アスヒカズラ
<i>Lycopodium obscurum</i> L.	マンネンスギ
<i>Lycopodium serratum</i> Thunb. ex Murray	ホソバトウゲシバ
Equisetaceae トクサ科	
<i>Equisetum arvense</i> L.	スギナ
Ophioglossaceae ハナヤスリ科	
<i>Botrychium multifidum</i> (S.G.Gmel.) Rupr. var. <i>robustum</i> (Rupr. ex Milde) C.Chr.	エゾフユノハナワラビ
Osmundaceae ゼンマイ科	
<i>Osmunda cinnamomea</i> L.	ヤマドリゼンマイ
<i>Osmunda claytoniana</i> L.	オニゼンマイ
<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	ゼンマイ
Dennstaedtiaceae コバノイシカグマ科	
<i>Dennstaedtia willfordii</i> (T.Moore) H.Christ ex C.Chr.	オウレンシダ
<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn var. <i>latiusculum</i> auct. non (Desv.) Underw. ex Hell.	ワラビ
Aspleniaceae チャセンシダ科	
<i>Asplenium incisum</i> Thunb.	トラノオシダ
Blechnaceae シシガシラ科	
<i>Blechnum amabile</i> Makino	オサシダ
<i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino	シシガシラ
Dryopteridaceae オンダ科	
<i>Arachniodes borealis</i> Seniz.	ホソバナライシダ
<i>Arachniodes mutica</i> (Franch. et Sav.) Ohwi	シノブカグマ
<i>Dryopteris crassirhizoma</i> Nakai	オンダ
<i>Dryopteris expansa</i> (C.Presl) Fraser-Jenk. et Jemy	シラネワラビ
<i>Dryopteris maximowiczii</i> (Baker) Kuntze	ナンタイシダ
<i>Dryopteris monticola</i> (Makino) C.Chr.	ミヤマベニシダ
<i>Dryopteris polylepis</i> (Franch. et Sav.) C.Chr.	ミヤマクマワラビ
<i>Dryopteris tokyoensis</i> (Makino) C.Chr.	タニヘゴ
<i>Polystichum ovatopaleaceum</i> var. <i>coraiense</i> (H.Christ) Kurata	イワシロイノデ
<i>Polystichum retrosopaleaceum</i> (Kodama) Tagawa	サカゲイノデ
Thelypteridaceae ヒメシダ科	
<i>Thelypteris bukoensis</i> (Tagawa) Ching	タチヒメワラビ
<i>Thelypteris japonica</i> (Baker) Ching	ハリガネワラビ
<i>Thelypteris nipponica</i> (Franch. et Sav.) Ching	ニッコウシダ
<i>Thelypteris palustris</i> (Salisb.) Schott	ヒメシダ
<i>Thelypteris phegopteris</i> (L.) Sloss. ex Rydb.	ミヤマワラビ
<i>Thelypteris quepaertensis</i> (H.Christ) Ching	オオバショリマ
Woodsiaceae イワデシダ科	
<i>Athyrium melanolepis</i> (Franch. et Sav.) H.Christ	ミヤマメシダ
<i>Athyrium yokoscense</i> (Franch. et Sav.) H.Christ	ヘビノネゴザ
<i>Cornopteris crenatoserrulata</i> (Makino) Nakai	イッポンワラビ
<i>Deparia pycnosora</i> (H.Christ) M.Kato var. <i>albosquamata</i> M.Kato	ハクモウイノデ
<i>Deparia pycnosora</i> (H.Christ) M.Kato	ミヤマシケシダ
<i>Matteuccia struthiopteris</i> (L.) Tod.	クサソテツ
<i>Onoclea orientalis</i> (Hook.) Hook.	イヌガンソク
<i>Onoclea sensibilis</i> L. var. <i>interrupta</i> Maxim.	コウヤワラビ
<i>Woodsia polystichoides</i> Eaton	イワデシダ
Polypodiaceae ウラボシ科	
<i>Lepisorus thunbergianus</i> var. <i>angustatus</i> (Ching) Kurata	ナガオノキシノブ
Pinaceae マツ科	
<i>Abies firma</i> Siebold et Zucc.	モミ
<i>Abies homolepis</i> Siebold et Zucc.	ウラジロモミ
<i>Abies mariesii</i> Mast.	オオシラビソ
<i>Abies veitchii</i> Lindl.	シラビソ
<i>Larix kaempferi</i> (Lamb.) Carrière	カラマツ
<i>Picea abies</i> (L.) Karst.	ドイツウヒ

<i>Picea jezoensis</i> (Siebold et Zucc.) Carrière var. <i>hondoensis</i> (Mayr) Rehder	トウヒ
<i>Pinus densiflora</i> Siebold et Zucc.	アカマツ
<i>Tsuga diversifolia</i> (Maxim.) Mast.	コメツガ
<i>Tsuga sieboldii</i> Carrière	ツガ
Cupressaceae ヒノキ科	
<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Siebold et Zucc.) Endl.	ヒノキ
<i>Chamaecyparis pisifera</i> (Siebold et Zucc.) Endl.	サワラ
<i>Juniperus rigida</i> Siebold et Zucc.	ネズ
Magnoliaceae モクレン科	
<i>Magnolia hypoleuca</i> Siebold et Zucc.	ホオノキ
<i>Magnolia praecocissima</i> Koidz.	コブシ
<i>Magnolia sieboldii</i> K.Koch	オオヤマレンゲ
Lauraceae クスノキ科	
<i>Lindera obtusiloba</i> Blume	ダンコウバイ
Chloranthaceae センリョウ科	
<i>Chloranthus serratus</i> (Thunb.) Roem. et Schult.	フタリシズカ
Aristolochiaceae ウマノスズクサ科	
<i>Asarum sieboldii</i> Miq.	ウスバサイシン
Schisandraceae マツブサ科	
<i>Schisandra chinensis</i> (Turcz.) Baill.	チョウセンゴモシ
Ranunculaceae キンボウゲ科	
<i>Aconitum japonicum</i> Thunb. subsp. <i>maritimum</i> (Tamura et Namba) Kadota	ツクバトリカブト
<i>Aconitum</i> cf. <i>locyanum</i> Rapaics	レイジンソウ sp.
<i>Anemone debilis</i> Fisch.	ヒメイチゲ
<i>Anemone flaccida</i> F.Schmidt	ニリンソウ
<i>Anemone stolonifera</i> Maxim.	サンリンソウ
<i>Anemone stolonifera</i> Maxim. f. <i>plena</i> (Honda) Okuyama	ヤエザキサンリンソウ
<i>Aquilegia buergeriana</i> Siebold et Zucc.	ヤマオダマキ
<i>Aquilegia buergeriana</i> Siebold et Zucc. f. <i>flavescens</i> Makino	キバナノヤマオダマキ
<i>Caltha palustris</i> L. var. <i>enkoso</i> H.Hara	エンコウソウ
<i>Cimicifuga simplex</i> (DC.) Wormsk. ex Turcz.	サラシナショウマ
<i>Clematis apiifolia</i> DC.	ボタンヅル
<i>Clematis ochotensis</i> (Pall.) Poir.	ミヤマハシショウヅル
<i>Clematis stans</i> Siebold et Zucc.	クサボタン
<i>Coptis trifolia</i> (L.) Salisb.	ミツバオウレン
<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb. subsp. <i>akagiensis</i> (Hiyama) Tamura	アカギキンボウゲ
<i>Thalictrum aquilegifolium</i> L. var. <i>intermedium</i> Nakai	カラマツソウ
<i>Thalictrum aquilegifolium</i> L. var. <i>sibiricum</i> Regel et Tiling	マンセンカラマツ
<i>Thalictrum filamentosum</i> Maxim. var. <i>tenerum</i> (Hutch) Ohwi	ミヤマカラマツ
<i>Thalictrum minus</i> L. var. <i>hypoleucum</i> (Siebold et Zucc.) Miq.	アキカラマツ
<i>Thalictrum rochebrunianum</i> Franch. et Sav.	シキンカラマツ
<i>Trollius hondoensis</i> Nakai	キンバイソウ
<i>Trollius hondoensis</i> Nakai f. <i>plenus</i> Honda	ヤエザキキンバイソウ
Berberidaceae メギ科	
<i>Berberis amurensis</i> Rupr.	ヒロハヘビノボラズ
<i>Berberis thunbergii</i> DC.	メギ
<i>Caulophyllum robustum</i> Maxim.	ルイヨウボタン
Papaveraceae ケン科	
<i>Macleaya cordata</i> (Willd.) R.Br.	タケニグサ
Fumariaceae ケマンソウ科	
<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.	ムラサキケマン
<i>Corydalis lineariloba</i> Siebold et Zucc.	ヤマエンゴサク
<i>Corydalis ochotensis</i> var. <i>raddeana</i> (Regel) Nakai	ナガミノツルケマン
Cercidiphyllaceae カツラ科	
<i>Cercidiphyllum japonicum</i> Siebold et Zucc.	カツラ
Ulmaceae ニレ科	
<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino	ケヤキ
Cannabaceae アサ科	
<i>Humulus japonicus</i> Siebold et Zucc.	カナムグラ
<i>Humulus lupulus</i> L. var. <i>cordifolius</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.	カラハナソウ
Urticaceae イラクサ科	

<i>Boehmeria gracilis</i> C.H.Wright	クサコアカソ
<i>Boehmeria silvestrii</i> (Pamp.) W.T.Wang	アカソ
<i>Laportea bulbifera</i> (Siebold et Zucc.) Wedd.	ムカゴイラクサ
<i>Pilea mongolica</i> Wedd.	アオミズ
<i>Urtica thunbergiana</i> Siebold et Zucc.	イラクサ
Fagaceae ブナ科	
<i>Castanea crenata</i> Siebold et Zucc.	クリ
<i>Fagus crenata</i> Blume	ブナ
<i>Quercus crispula</i> Blume	ミズナラ
<i>Quercus dentata</i> Thunb.	カシワ
<i>Quercus serrata</i> Thunb.	コナラ
Betulaceae カバノキ科	
<i>Alnus hirsuta</i> Turcz.	ケヤマハンノキ
<i>Alnus japonica</i> (Thunb.) Steud.	ハンノキ
<i>Betula corylifolia</i> Regel et Maxim.	ネコシデ
<i>Betula ermanii</i> Cham.	ダケカンバ
<i>Betula grossa</i> Siebold et Zucc.	ミズメ
<i>Betula maximowicziana</i> Regel	ウダイカンバ
<i>Betula platyphylla</i> Sukaczew var. <i>japonica</i> (Miq.) H.Hara	シラカンバ
<i>Carpinus japonica</i> Blume	クマシデ
<i>Corylus heterophylla</i> Fisch. ex Besser var. <i>thunbergii</i> Blume	ハシバミ
<i>Corylus sieboldiana</i> Blume	ツノハシバミ
Chenopodiaceae アカザ科	
<i>Chenopodium centronrubrum</i> (Makino) Nakai	アカザ
Amaranthaceae ヒユ科	
<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>tomentosa</i> (Honda) H.Hara	ヒナタイノコズチ
Caryophyllaceae ナデシコ科	
<i>Arenaria serpyllifolia</i> L.	ノミノツヅリ
<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	オランダミミナグサ
<i>Cerastium holosteoides</i> Fr. var. <i>hallaianense</i> (Nakai) M.Mizush.	ミミナグサ
<i>Cucubalus baccifer</i> L. var. <i>japonicus</i> Miq.	ナンバンハコベ
<i>Dianthus superbus</i> L. var. <i>superbus</i>	エゾカワラナデシコ
<i>Lychnis miqueliana</i> Rohrb.	フシグロセンノウ
<i>Moehringia lateriflora</i> (L.) Fenzl	オオヤマフスマ
<i>Myosoton aquaticum</i> (L.) Moench	ウシハコベ
<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	ツメクサ
<i>Saponaria officinalis</i> L.	サボンソウ
<i>Silene armeria</i> L.	ムシトリナデシコ
<i>Silene firma</i> Siebold et Zucc.	フシグロ
<i>Silene firma</i> Siebold et Zucc. f. <i>pubescens</i> Makino	ケフシグロ
<i>Spergula arvensis</i> L.	ノハラツメクサ
<i>Stellaria media</i> (L.) Vill.	コハコベ
<i>Stellaria neglecta</i> Weihe	ミドリハコベ
Polygonaceae タデ科	
<i>Bistorta major</i> Gray var. <i>japonica</i> H.Hara	イブキトラノオ
<i>Persicaria debilis</i> (Meisn.) H.Gross	ミヤマタニソバ
<i>Persicaria hydropiper</i> (L.) Spach	ヤナギタデ
<i>Persicaria lapathifolia</i> (L.) Gray	オオイヌタデ
<i>Persicaria longiseta</i> (Brujin) Kitag.	イヌタデ
<i>Persicaria makinoi</i> (Nakai) Nakai	オオネバリタデ
<i>Persicaria nepalensis</i> (Meisn.) H.Gross	タニソバ
<i>Persicaria nipponensis</i> (Makino) H. Gross	ヤノネグサ
<i>Persicaria scabra</i> (Moench) Moldenke	サナエタデ
<i>Persicaria sieboldii</i> (Meisn.) Ohki	アキノウナギツカミ
<i>Persicaria thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) H.Gross	ミゾソバ
<i>Persicaria thunbergii</i> var. <i>stolonifera</i> (F.Schmidt) Nakai ex H.Hara	オオミゾソバ
<i>Persicaria viscofera</i> (Makino) H.Gross	ネバリタデ
<i>Persicaria vulgaris</i> Webb et Moq.	ハルタデ
<i>Persicaria vulgaris</i> Webb et Moq. var. <i>pubescens</i> Nemoto	オオハルタデ
<i>Persicaria yokusaiana</i> (Makino) Nakai	ハナタデ
<i>Polygonum arenastrum</i> Boreau	ハイミチヤナギ

<i>Polygonum aviculare</i> L.	ミチヤナギ
<i>Reynoutria japonica</i> Houtt.	イタドリ
<i>Reynoutria japonica</i> Houtt. var. <i>uzenensis</i> Honda	ケイタドリ
<i>Rumex acetosa</i> L.	スイバ
<i>Rumex acetosella</i> L.	ヒメスイバ
<i>Rumex crispus</i> L.	ナガバギンギシ
<i>Rumex longifolius</i> DC.	ノダイオウ
<i>Rumex obtusifolius</i> L.	エゾノギンギシ
Paeoniaceae ポタン科	
<i>Paeonia japonica</i> (Makino) Miyabe et Takeda	ヤマシャクヤク
<i>Paeonia obovata</i> Maxim.	ベニバナヤマシャクヤク
Actinidiaceae マタタビ科	
<i>Actinidia arguta</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Miq.	サルナシ
<i>Actinidia kolomikta</i> (Maxim. et Rupr.) Maxim.	ミヤママタタビ
Hypericaceae オトギリソウ科	
<i>Hypericum ascyron</i> L.	トモエソウ
<i>Hypericum erectum</i> Thunb.	オトギリソウ
<i>Hypericum hakonense</i> var. <i>rubropunctatum</i> Y.Kimura	アカテンオトギリ
<i>Hypericum kamtschaticum</i> Ledeb. var. <i>hondoense</i> Y.Kimura	イワオトギリ
<i>Hypericum perforatum</i> L. var. <i>angustifolium</i> DC.	コゴメバオトギリ
<i>Hypericum pseudopetiolatum</i> R.Keller	サワオトギリ
<i>Sarothra laxa</i> (Blume) Y.Kimura	コケオトギリ
<i>Triadenum japonicum</i> (Blume) Makino	ミズオトギリ
Tiliaceae シナノキ科	
<i>Tilia japonica</i> (Miq.) Simonk.	シナノキ
Droseraceae モウセンゴケ科	
<i>Drosera rotundifolia</i> L.	モウセンゴケ
Stachyuraceae キブシ科	
<i>Stachyurus praecox</i> Siebold et Zucc.	キブシ
Violaceae スミレ科	
<i>Viola acuminata</i> Ledeb.	エゾノタチツボスミレ
<i>Viola biflora</i> L.	キバナノコマノツメ
<i>Viola collina</i> Besser	エゾノアオイスミレ
<i>Viola eizanensis</i> (Makino) Makino	エイザンスミレ
<i>Viola grypceras</i> A.Gray	タチツボスミレ
<i>Viola grypceras</i> A.Gray f. <i>purpurelocalcarata</i> (Makino) Hiyama ex F.Maek.	オトメスミレ
<i>Viola grypceras</i> A.Gray f. <i>variegata</i> Nakai	マダラタチツボスミレ
<i>Viola grypceras</i> A.Gray var. <i>pubescens</i> Nakai	ケタチツボスミレ
<i>Viola hirtipes</i> S.Moore	サクラスミレ
<i>Viola hirtipes</i> S.Moore f. <i>lactiflora</i> T.Hashim.	シロバナサクラスミレ
<i>Viola hirtipes</i> S.Moore f. <i>nudipes</i> Hiyama	ケントクスミレ
<i>Viola hirtipes</i> S.Moore f. <i>rhodoveria</i> (Nakai) Hiyama ex F.Maek.	チシオスミレ
<i>Viola hirtipes</i> S.Moore × <i>V. patrinii</i> DC.	コワシミズスミレ
<i>Viola hondoensis</i> W.Becker et H.Boissieu	アオイスミレ
<i>Viola kusanoana</i> Makino	オオタチツボスミレ
<i>Viola mandshurica</i> W.Becker	スミレ
<i>Viola mandshurica</i> W.Becker f. <i>ciliata</i> (Nakai) F. Maek.	ケスミレ
<i>Viola mandshurica</i> W.Becker × <i>V. patrinii</i> DC.	キリガミネスミレ
<i>Viola patrinii</i> DC.	シロスミレ
<i>Viola phalacrocarpa</i> Maxim.	アカネスミレ
<i>Viola rossii</i> Hemsl.	アケボノスミレ
<i>Viola selkirkii</i> Pursh ex Goldie	ミヤマスミレ
<i>Viola sieboldii</i> Maxim.	フモトスミレ
<i>Viola sieboldii</i> Maxim. f. <i>variegata</i> (Nagas. ex F.Maek.) F.Maek. et T.Hashim.	フイリフモトスミレ
<i>Viola sororia</i> Willd cv. 'Priceana'	アメリカスミレサイシン プリケアナ
<i>Viola takedana</i> Makino	ヒナスミレ
<i>Viola verecunda</i> A.Gray	ツボスミレ
<i>Viola verecunda</i> A.Gray var. <i>semilunaris</i> Maxim.	アギスミレ
<i>Viola yezoensis</i> Maxim.	ヒカゲスミレ
Salicaceae ヤナギ科	
<i>Populus sieboldii</i> Miq.	ヤマナラシ

<i>Salix bakko</i> Kimura	バツコヤナギ
<i>Salix futura</i> Seemen	オオネコヤナギ
<i>Salix integra</i> Thunb.	イヌコリヤナギ
<i>Salix reinii</i> Franch. et Sav.	ミネヤナギ
<i>Salix sachalinensis</i> F.Schmidt	オノエヤナギ
Cruciferae アブラナ科	
<i>Arabis glabra</i> (L.) Benth.	ハタザオ
<i>Arabis hirsuta</i> (L.) Scop. subsp. <i>nipponica</i> (Franch.) Kitam.	ヤマハタザオ
<i>Arabis lyrata</i> L. var. <i>kamchatica</i> Fisch.	ミヤマハタザオ
<i>Barbarea orthoceras</i> Ledeb.	ヤマガラシ
<i>Barbarea vulgaris</i> R.Br.	ハルザキヤマガラシ
<i>Cardamine appendiculata</i> Franch. et Sav.	ヒロハコンロンソウ
<i>Cardamine flexuosa</i> With.	タネツケバナ
<i>Cardamine lyrata</i> Bunge	ミズタガラシ
<i>Cardamine regeliana</i> Miq.	オオバタネツケバナ
<i>Cardamine tanakae</i> Franch. et Sav.	マルバコンロンソウ
<i>Nasturtium officinale</i> R.Br.	オランダガラシ
<i>Thlaspi arvense</i> L.	グンバイナズナ
Clethraceae リョウブ科	
<i>Clethra barbinervis</i> Siebold et Zucc.	リョウブ
Ericaceae ツツジ科	
<i>Elliottia paniculata</i> (Siebold et Zucc.) Hook.f.	ホツツジ
<i>Leucothoe grayana</i> Maxim.	ハナヒリノキ
<i>Leucothoe grayana</i> var. <i>hypoleuca</i> Nakai	ウラジロハナヒリノキ
<i>Leucothoe grayana</i> var. <i>pruinosa</i> (H.Hara) F. Yokouchi, comb. nov.	ウスユキハナヒリノキ
<i>Menziesia multiflora</i> Maxim.	ウラジロヨウラク
<i>Menziesia pentandra</i> Maxim.	コヨウラクツツジ
<i>Rhododendron japonicum</i> (A.Gray) Suringar	レンゲツツジ
<i>Rhododendron japonicum</i> (A.Gray) Suringar f. <i>glaucophyllum</i> H.Hara	ウラジロレンゲツツジ
<i>Rhododendron obtusum</i> (Lindl.) Planch. var. <i>kaempferi</i> (Planch.) E.H.Wilson	ヤマツツジ
<i>Vaccinium hirtum</i> Thunb. var. <i>hirtum</i>	カクミノスノキ
<i>Vaccinium hirtum</i> Thunb. ex Murray var. <i>pubescens</i> (Koidz.) T.Yamaz.	ウスノキ
<i>Vaccinium oxycoccos</i> L.	ツルコケモモ
<i>Vaccinium smallii</i> A.Gray	オオバスノキ
<i>Vaccinium smallii</i> A.Gray var. <i>glabrum</i> Koidz.	スノキ
<i>Vaccinium uliginosum</i> L.	クロマメノキ
<i>Vaccinium vitis-idaea</i> L.	コケモモ
<i>Vaccinium yatabei</i> Makino	ヒメウスノキ
Pyrolaceae イチヤクソウ科	
<i>Pyrola alpina</i> Andres	コバノイチヤクソウ
<i>Pyrola asarifolia</i> Michx. subsp. <i>incarnata</i> (DC.) Haber et Hideki Takah.	ベニバナイチヤクソウ
<i>Pyrola japonica</i> Klentze ex Alefeld	イチヤクソウ
<i>Pyrola nephrophylla</i> (Andres) Andres	マルバノイチヤクソウ
<i>Pyrola renifolia</i> Maxim.	ジンヨウイチヤクソウ
Diapensiaceae イワウメ科	
<i>Schizocodon soldanelloides</i> Siebold et Zucc.	イワカガミ
Symplocaceae ハイノキ科	
<i>Symplocos sawafutagi</i> Nagam.	サワフタギ
Primulaceae サクラソウ科	
<i>Lysimachia clethroides</i> Duby	オカトラノオ
<i>Lysimachia japonica</i> Thunb. f. <i>subsessilis</i> (F.Maek.) Murata	コナスビ
<i>Lysimachia vulgaris</i> L. var. <i>davurica</i> (Ledeb.) R.Knuth	クサレダマ
<i>Primula japonica</i> A.Gray	クリンソウ
<i>Primula sieboldii</i> E.Morren	サクラソウ
<i>Trientalis europaea</i> L.	ツマトリソウ
Hydrangeaceae アジサイ科	
<i>Hydrangea paniculata</i> Siebold	ナリウツギ
<i>Hydrangea petiolaris</i> Siebold et Zucc.	ツルアジサイ
<i>Philadelphus satsumi</i> Siebold f. <i>nikoensis</i> (Rehder) Ohwi	ケバイカウツギ
<i>Schizophragma hydrangeoides</i> Siebold et Zucc.	イワガラミ
Grossulariaceae スグリ科	

<i>Ribes maximowiczianum</i> Kom.	ザリコミ
<i>Ribes uva-crispa</i> L.	マルスグリ
Crassulaceae ベンケイソウ科	
<i>Sedum acre</i> L.	ヨーロツパタイトゴメ
<i>Sedum aizoon</i> L.	ホソバノキリンソウ
<i>Sedum erythrosticum</i> Miq.	ベンケイソウ
<i>Sedum kamtschaticum</i> Fisch.	キリンソウ
<i>Sedum sarmentosum</i> Bunge	ツルマンネングサ
<i>Sedum verticillatum</i> L.	ミツバベンケイ
Saxifragaceae ユキノシタ科	
<i>Astilbe microphylla</i> Knoll	チダケサシ
<i>Astilbe thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) Miq.	アカショウマ
<i>Astilbe thunbergii</i> var. <i>formosa</i> (Nakai) Ohwi	ハナチダケサシ
<i>Parnassia palustris</i> L.	ウメバチソウ
<i>Rodgersia podophylla</i> A.Gray	ヤグルマソウ
<i>Tiarella polyphylla</i> D.Don	ズダヤクシュ
Rosaceae バラ科	
<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>japonica</i> (Miq.) Nakai	キンミズヒキ
<i>Aruncus sylvestris</i> Kostelezky ex Maxim.	ヤマブキショウマ
<i>Chaenomeles japonica</i> (Thunb.) Lindl. ex Spach	クサボケ
<i>Duchesnea major</i> (Makino) Makino	ヘビイチゴ
<i>Filipendula kamtschatica</i> (Pall.) Maxim.	オニシモツケ
<i>Filipendula multijuga</i> Maxim.	シモツケソウ
<i>Filipendula multijuga</i> Maxim. var. <i>ciliata</i> Koidz.	アカバナシモツケソウ
<i>Fragaria nipponica</i> Makino	シロバナノヘビイチゴ
<i>Geum aleppicum</i> M.Jacq.-Fè.	オオダイコンソウ
<i>Geum japonicum</i> Thunb. ex Murray	ダイコンソウ
<i>Malus baccata</i> (L.) Borkh. var. <i>mandshurica</i> (Maxim.) C.K.Schneid.	エゾノコリンゴ
<i>Malus toringo</i> (Siebold) Siebold ex de Vriese var. <i>sargentii</i> (Rehder) C.K.Schneid.	ズミ
<i>Malus toringo</i> (Siebold) Siebold ex de Vriese var. <i>toringo</i>	キミズミ
<i>Potentilla centigrana</i> Maxim.	ヒメヘビイチゴ
<i>Potentilla cryptotaeniae</i> Maxim.	ミツモトソウ
<i>Potentilla dickinsii</i> Franch. et Sav.	イワキンバイ
<i>Potentilla fragarioides</i> L. var. <i>major</i> Maxim.	キジムシロ
<i>Potentilla fragarioides</i> L. var. <i>logasii</i> Ohwi et Satomi	エチゴキジムシロ
<i>Potentilla freyniana</i> Bomm.	ミツバツチグリ
<i>Potentilla yokusaiana</i> Makino	ツルキンバイ
<i>Pourthiaea villosa</i> (Thunb.) Decne. var. <i>laevis</i> (Thunb.) Stapf	カマツカ
<i>Prunus apetala</i> (Siebold et Zucc.) Franch. et Sav.	チョウジザクラ
<i>Prunus grayana</i> Maxim.	ウワミズザクラ
<i>Prunus incisa</i> Thunb. ex Murray	マメザクラ
<i>Prunus maximowiczii</i> Rupr.	ミヤマザクラ
<i>Prunus nipponica</i> Matsum	タカネザクラ
<i>Prunus sargentii</i> Rehder	オオヤマザクラ
<i>Pyrus ussuriensis</i> Maxim. var. <i>aromatica</i> (Kikuchi et Nakai) Rehder	ミチノクナシ
<i>Pyrus ussuriensis</i> Maxim. var. <i>hondoensis</i> (Nakai et Kikuchi) Rehder	アオナシ
<i>Rosa marretii</i> H.Lév.	カラフトイバラ
<i>Rosa multiflora</i> Thunb. ex Murray	ノイバラ
<i>Rubus crataegifolius</i> Bunge	クマイチゴ
<i>Rubus hirsutus</i> Thunb.	クサイチゴ
<i>Rubus illecebrosus</i> Focke	バライチゴ
<i>Rubus koehneanus</i> Focke	ミヤマニガイチゴ
<i>Rubus mesogaeus</i> Focke	クロイチゴ
<i>Rubus palmatus</i> Thunb. var. <i>coptophyllus</i> (A. Gray) Kuntze ex Koidz.	モミジイチゴ
<i>Rubus parvifolius</i> L.	ナワシロイチゴ
<i>Rubus phoenicolasius</i> Maxim.	エビガライチゴ
<i>Rubus pungens</i> Camb. var. <i>oldhamii</i> (Miq.) Maxim.	サナギイチゴ
<i>Rubus yabei</i> H.Lév. et Vaniot	ミヤマウラジロイチゴ
<i>Rubus yoshinoi</i> Koidz.	キビナワシロイチゴ
<i>Sanguisorba longifolia</i> Bertol.	ミヤマワレモコウ
<i>Sanguisorba officinalis</i> L.	ワレモコウ

<i>Sanguisorba officinalis</i> L. var. <i>pilosella</i> Ohwi	ウラゲワレモコウ
<i>Sanguisorba tenuifolia</i> Fisch. ex Link var. <i>purpurea</i> Trautv. et C.A.Mey.	ナガボノアカワレモコウ
<i>Sorbus alnifolia</i> (Siebold et Zucc.) K.Koch	アズキナシ
<i>Sorbus commixta</i> Hedl.	ナナカマド
<i>Sorbus commixta</i> Hedl. var. <i>rufoferruginea</i> C.K.Schneid.	サビバナナカマド
<i>Spiraea japonica</i> L.f.	シモツケ
<i>Spiraea thunbergii</i> Siebold ex Blume	ユキヤナギ
<i>Waldsteinia ternata</i> (Stephan) Fritsch	コキンバイ
Fabaceae マメ科	
<i>Amorpha fruticosa</i> L.	イタチハギ
<i>Amphicarpaea edgeworthii</i> Benth. var. <i>japonica</i> Oliv.	ヤブマメ
<i>Apios fortunei</i> Maxim.	ホドイモ
<i>Desmodium podocarpum</i> subsp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) H.Ohashi	ヌスビトハギ
<i>Glycine max</i> (L.) Merr. subsp. <i>soja</i> (Siebold et Zucc.) H.Ohashi	ツルマメ
<i>Indigofera pseudotinctoria</i> Matsum.	コマツナギ
<i>Lathyrus quinquenervius</i> Miq.	レンリソウ
<i>Lespedeza cyrtobotrya</i> Miq.	マルバハギ
<i>Lespedeza juncea</i> (L. fil.) Pers. var. <i>subsessilis</i> Miq.	メドハギ
<i>Lespedeza pilosa</i> (Thunb.) Siebold et Zucc.	ネコハギ
<i>Lotus corniculatus</i> L.	セイヨウミヤコグサ
<i>Lotus corniculatus</i> L. var. <i>japonicus</i> Regel	ミヤコグサ
<i>Maackia amurensis</i> Rupr. et Maxim. var. <i>buergeri</i> (Maxim.) C.K.Schneid.	イヌエンジュ
<i>Robinia pseudoacacia</i> L.	ハリエンジュ
<i>Trifolium pratense</i> L.	ムラサキツメクサ
<i>Trifolium repens</i> L.	シロツメクサ
<i>Vicia amoena</i> Fisch. ex Ser.	ツルフジバカマ
<i>Vicia amurensis</i> Oett.	ノハラクサフジ
<i>Vicia angustifolia</i> L.	ヤハズエンドウ
<i>Vicia cracca</i> L.	クサフジ
<i>Vicia japonica</i> A.Gray	ヒロハクサフジ
<i>Vicia unijuga</i> A.Braun	ナンテンハギ
<i>Vicia unijuga</i> A.Braun var. <i>breviramea</i> Nakai	エダウチナンテンハギ
<i>Vicia villosa</i> Roth	ビロードクサフジ
Elaeagnaceae グミ科	
<i>Elaeagnus montana</i> Makino	マメグミ
<i>Elaeagnus multiflora</i> Thunb. f. <i>orbiculata</i> (Makino) Araki	ナツグミ
<i>Elaeagnus nikoensis</i> Nakai et Hara	ニッコウナツグミ
Lythraceae ミソハギ科	
<i>Lythrum salicaria</i> L.	エゾミソハギ
Onagraceae アカバナ科	
<i>Circaea alpina</i> L.	ミヤマタニタデ
<i>Circaea erubescens</i> Franch. et Sav.	タニタデ
<i>Circaea mollis</i> Siebold et Zucc.	ミズタマソウ
<i>Epilobium amurense</i> Hausskn.	ケゴンアカバナ
<i>Epilobium angustifolium</i> L. var. <i>pubescens</i> Hausskn.	ウスゲヤナギラン
<i>Epilobium cephalostigma</i> Hausskn.	イワアカバナ
<i>Epilobium pyrricholophum</i> Franch. et Sav.	アカバナ
<i>Oenothera biennis</i> L.	メマツヨイグサ
<i>Oenothera erythrosepala</i> Borbas	オオマツヨイグサ
Cornaceae ミズキ科	
<i>Chamaepericlymenum canadense</i> (L.) Asch. et Graebn.	ゴゼンタチバナ
<i>Swida controversa</i> (Hemsl.) Sojak	ミズキ
Santalaceae ビャクダン科	
<i>Thesium chinense</i> Turcz.	カナビキソウ
Viscaceae ヤドリギ科	
<i>Viscum album</i> L. var. <i>coloratum</i> (Kom.) Ohwi	ヤドリギ
Celastraceae ニシキギ科	
<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb. var. <i>strigillosus</i> (Nakai) Makino	オニツルウメモドキ
<i>Euonymus alatus</i> (Thunb. ex Murray) Siebold	ニシキギ
<i>Euonymus macropterus</i> Rupr.	ヒロハツリバナ
<i>Euonymus oxyphyllus</i> Miq.	ツリバナ

<i>Euonymus sieboldianus</i> Blume var. <i>sanguineus</i> Nakai	カントウマユミ
Aquifoliaceae モチノキ科	
<i>Ilex geniculata</i> Maxim.	フウリンウメモドキ
<i>Ilex macropoda</i> Miq.	アオハダ
<i>Ilex rugosa</i> F.Schmidt	ツルツゲ
Euphorbiaceae トウダイグサ科	
<i>Euphorbia maculata</i> L.	オオニシキソウ
<i>Euphorbia lasiocaula</i> H. Boiss.	タカトウダイ
<i>Euphorbia sieboldiana</i> Morren et Decne.	ナツトウダイ
<i>Euphorbia sinanensis</i> (Hurus.) T.Kuros. et H.Ohashi	シナノタイゲキ
Rhamnaceae クロウメモドキ科	
<i>Berchemia racemosa</i> Siebold et Zucc.	クマヤナギ
<i>Rhamnus davurica</i> Pall. var. <i>nipponica</i> Makino	クロツバラ
<i>Rhamnus japonica</i> Maxim. var. <i>decipiens</i> Maxim.	クロウメモドキ
Vitaceae ブドウ科	
<i>Ampelopsis brevipedunculata</i> (Maxim.) Trautv.	ノブドウ
<i>Vitis coignetiae</i> Pulliat ex Planch.	ヤマブドウ
Polygalaceae ヒメハギ科	
<i>Polygala japonica</i> Houtt.	ヒメハギ
Aceraceae カエデ科	
<i>Acer amoenum</i> Carrière	オオモミジ
<i>Acer argutum</i> Maxim.	アサノハカエデ
<i>Acer ginnala</i> Maxim.	カラコギカエデ
<i>Acer japonicum</i> Thunb. ex Murray	ハウチワカエデ
<i>Acer mono</i> var. <i>trichobasis</i> Nakai	イトマキイタヤ
<i>Acer rufinerve</i> Siebold et Zucc.	ウリハダカエデ
<i>Acer shirasawanum</i> Koidz.	オオイタヤメイゲツ
<i>Acer tschonoskii</i> Maxim. var. <i>macrophyllum</i> Nakai	オオバミネカエデ
<i>Acer ukurunduense</i> Trautv. et C.A.Mey.	オガラバナ
Anacardiaceae ウルシ科	
<i>Rhus ambigua</i> Lavalée ex Dippel	ツタウルシ
<i>Rhus trichocarpa</i> Miq.	ヤマウルシ
Rutaceae ミカン科	
<i>Phellodendron amurense</i> var. <i>amurense</i>	キハダ
Oxalidaceae カタバミ科	
<i>Oxalis acetosella</i> L.	コミヤマカタバミ
<i>Oxalis acetosella</i> L. var. <i>vegeta</i> Tatew.	エゾミヤマカタバミ
<i>Oxalis corniculata</i> L.	カタバミ
<i>Oxalis dillenii</i> Jacq.	オツタチカタバミ
<i>Oxalis fontana</i> Bunge	エゾタチカタバミ
<i>Oxalis griffithii</i> Edgew. et Hook.f.	ミヤマカタバミ
Geraniaceae フウロソウ科	
<i>Geranium eriostemon</i> Fisch. ex DC. var. <i>reinii</i> (Franch. et Sav.) Maxim.	ゲンナイフウロ
<i>Geranium krameri</i> Franch. et Sav.	タチフウロ
<i>Geranium nepalense</i> Sweet subsp. <i>thunbergii</i> (Siebold ex Lindl. et Paxton) H.Hara	ゲンノショウコ
<i>Geranium soboliferum</i> Kom. var. <i>hakusanense</i> (Matsum.) Kitag.	アサマフウロ
<i>Geranium wilfordii</i> Maxim.	ミツバフウロ
<i>Geranium yesoense</i> Franch. et Sav. var. <i>nipponicum</i> Nakai	ハクサンフウロ
Balsaminaceae ツリフネソウ科	
<i>Impatiens noli-tangere</i> L.	キツリフネ
<i>Impatiens textorii</i> Miq.	ツリフネソウ
Araliaceae ウコギ科	
<i>Aralia cordata</i> Thunb. ex Murray	ウド
<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem.	タラノキ
<i>Aralia glabra</i> Matsum.	ミヤマウド
<i>Eleutherococcus divaricatus</i> (Siebold et Zucc.) H. Ohashi	ケヤマウコギ
<i>Eleutherococcus sciadophylloides</i> (Franch. et Sav.) H.Ohashi	コシアブラ
<i>Eleutherococcus spinosus</i> (L.f.) H. Ohashi	ヤマウコギ
<i>Kalopanax septemlobus</i> (Thunb. ex Murray) Koidz.	ハリギリ
<i>Oplopanax japonicus</i> (Nakai) Nakai	ハリブキ
Apiaceae セリ科	

<i>Aegopodium alpestre</i> Ledeb.	エゾボウフウ
<i>Angelica decursiva</i> (Miq.) Franch. et Sav.	ノダケ
<i>Angelica edulis</i> Miyabe ex Y.Yabe	アマニユウ
<i>Angelica polymorpha</i> Maxim.	シラネセンキュウ
<i>Angelica pubescens</i> Maxim.	シシウド
<i>Bupleurum longiradiatum</i> Turcz. f. <i>elatius</i> Koso-Pol.	ホタルサイコ
<i>Cryptotaenia japonica</i> Hassk.	ミツバ
<i>Hydrocotyle ramiflora</i> Maxim.	オオチドメ
<i>Libanotis coreana</i> (H.Wolff) Kitag.	イブキボウフウ
<i>Ostericum sieboldii</i> (Miq.) Nakai	ヤマゼリ
<i>Pleurospermum camtschaticum</i> Hoffm.	オオカサモチ
<i>Pternopetalum tanakae</i> (Franch. et Sav.) Hand.-Mazz.	イワセントウソウ
<i>Sanicula chinensis</i> Bunge	ウマノミツバ
<i>Torilis japonica</i> (Houtt.) DC.	ヤブジラミ
Gentianaceae リンドウ科	
<i>Gentiana makinoi</i> Kusn.	オヤマリンドウ
<i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>buergeri</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.	リンドウ
<i>Gentiana triflora</i> Pall. var. <i>japonica</i> (Kusn.) H.Hara	エゾリンドウ
<i>Gentiana thunbergii</i> (G.Don) Griseb. f. <i>minor</i> (Maxim.) Toyok.	タテヤマリンドウ
<i>Gentiana zollingeri</i> Fawc.	フデリンドウ
<i>Halenia corniculata</i> (L.) Comaz	ハナイカリ
<i>Pterygocalyx volubilis</i> Maxim.	ホソバナツルリンドウ
<i>Swertia bimaculata</i> (Siebold et Zucc.) Hook.f. et Thomson ex C.B.Clarke	アケボノソウ
<i>Tripterospermum japonicum</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	ツルリンドウ
Asclepiadaceae ガガイモ科	
<i>Cynanchum atratum</i> Bunge	フナバラソウ
<i>Cynanchum caudatum</i> (Miq.) Maxim.	イケマ
<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino	ガガイモ
<i>Tylophora aristolochioides</i> Miq.	オオカモメヅル
Convolvulaceae ヒルガオ科	
<i>Calystegia japonica</i> Choisy	ヒルガオ
Polemoniaceae ハナシノブ科	
<i>Phlox subulata</i> L.	シバザクラ
Boraginaceae ムラサキ科	
<i>Symphytum x uplandicum</i> Nyman	コンフリー
<i>Trigonotis guilielmii</i> (A.Gray) A.Gray ex Gurke	タチカメバソウ
Verbenaceae クマツヅラ科	
<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.	ムラサキシキブ
Lamiaceae シソ科	
<i>Agastache rugosa</i> (Fisch. et C.A.Mey.) Kuntze	カワミドリ
<i>Ajuga shikotanensis</i> Miyabe et Tatew. f. <i>hirsuta</i> (Honda) Murata	ケブカツルカソウ
<i>Clinopodium chinense</i> (Benth.) Kuntze var. <i>shibetschense</i> (H.Lév.) Koidz.	ヤマクマバナ
<i>Clinopodium chinense</i> (Benth.) O. Kuntze var. <i>parviflorum</i> (Kudo) H.Hara	クマバナ
<i>Clinopodium gracile</i> (Benth.) Kuntze	トウバナ
<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) H.Hara	イストウバナ
<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) H.Hara var. <i>sachalinense</i> (F.Schmidt) T.Yamaz. et Murata	ミヤマトウバナ
<i>Clinopodium multicaule</i> var. <i>latifolium</i> H.Hara	ヒロハヤマトウバナ
<i>Elsholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hyl.	ナギナタコウジュ
<i>Isodon inflexus</i> (Thunb. ex Murray) Kudo	ヤマハッカ
<i>Isodon japonicus</i> (Burm.f.) H.Hara	ヒキオコシ
<i>Isodon umbrosus</i> var. <i>leucanthus</i> (Murai) K.Asano f. <i>kameba</i> (Okuyama ex Ohwi) K.Asano	カメバヒキオコシ
<i>Lamium album</i> L. var. <i>barbatum</i> (Siebold et Zucc.) Franch. et Sav.	オドリコソウ
<i>Lamium purpureum</i> L.	ヒメオドリコソウ
<i>Leucosceptrum japonicum</i> (Miq.) Kitam. et Murata f. <i>barbinerve</i> (Miq.) Kitam.	フジテンニンソウ
<i>Lycopus lucidus</i> Turcz. ex Benth.	シロネ
<i>Lycopus maackianus</i> (Maxim. ex Herder) Makino	ヒメシロネ
<i>Lycopus uniflorus</i> Michx.	エゾシロネ
<i>Meehania urticifolia</i> (Miq.) Makino	ラショウモンカズラ
<i>Prunella vulgaris</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) H.Hara	ウツボクサ
<i>Prunella vulgaris</i> L. subsp. <i>vulgaris</i>	セイヨウウツボクサ
<i>Salvia lutescens</i> (Koidz.) Koidz. var. <i>crenata</i> (Makino) Murata	ミヤマタムラソウ

<i>Salvia nipponica</i> Miq.	キバナアキギリ
<i>Scutellaria dependens</i> Maxim.	ヒメナミキ
<i>Stachys riederi</i> Cham. var. <i>hispidula</i> (Regel) H.Hara	イヌゴマ
<i>Teucrium viscidum</i> Blume var. <i>miquelianum</i> (Maxim.) H.Hara	ツルニガクサ
<i>Thymus quinquecostatus</i> Čelak.	イブキジャコウソウ
Plantaginaceae オオバコ科	
<i>Plantago asiatica</i> L.	オオバコ
<i>Plantago asiatica</i> L. f. <i>amamiana</i> H.Hara	ケバノオオバコ
Oleaceae モクセイ科	
<i>Fraxinus apertisquamifera</i> H.Hara	ミヤマアオダモ
<i>Fraxinus lanuginosa</i> Koidz.	ケアオダモ
<i>Fraxinus lanuginosa</i> Koidz. f. <i>serrata</i> (Nakai) Murata	アオダモ
<i>Fraxinus sieboldiana</i> Blume	マルバアオダモ
<i>Ligustrum obtusifolium</i> Siebold et Zucc.	イボタノキ
<i>Ligustrum tschonoskii</i> Decne.	ミヤマイボタ
<i>Syringa reticulata</i> (Blume) H.Hara	ハシドイ
Scrophulariaceae ゴマノハグサ科	
<i>Deinostema violaceum</i> (Maxim.) T.Yamaz.	サウトウガラシ
<i>Euphrasia maximowiczii</i> Wettst.	タチコメグサ
<i>Linaria vulgaris</i> Mill.	ホソバウンラン
<i>Mazus miquelii</i> Makino	ムラサキサギゴケ
<i>Melampyrum laxum</i> Miq. var. <i>nikkoense</i> Beauverd	ミヤママコナ
<i>Mimulus nepalensis</i> Benth. var. <i>japonicus</i> (Miq.) Miq.	ミゾホオズキ
<i>Pedicularis resupinata</i> L.	シオガマギク
<i>Pedicularis resupinata</i> L. var. <i>caespitosa</i> Koidz.	トモエシオガマ
<i>Physostegia virginiana</i> (L.) Benth.	ハナトラノオ
<i>Scrophularia buergeriana</i> Miq.	ゴマノハグサ
<i>Scrophularia kakudensis</i> Franch.	オオヒナノウスツボ
<i>Verbascum thapsus</i> L.	ヒロードモウズイカ
<i>Veronica arvensis</i> L.	タチヌフグリ
<i>Veronica persica</i> Poir.	オオイヌフグリ
<i>Veronica rotunda</i> Nakai var. <i>petiolata</i> Nakai	ヒメトラノオ
<i>Veronica rotunda</i> Nakai var. <i>subintegra</i> (Nakai) T.Yamaz.	ヤマトラノオ
<i>Veronica serpyllifolia</i> L.	コテングクワガタ
<i>Veronicastrum japonicum</i> (Nakai) T.Yamaz.	クガイソウ
Campanulaceae キキョウ科	
<i>Adenophora divaricata</i> Franch. et Sav.	フクシマシャジン
<i>Adenophora remotiflora</i> (Siebold et Zucc.) Miq.	ソバナ
<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A.DC. var. <i>japonica</i> (Regel) H.Hara	ツリガネニンジン
<i>Asyneuma japonicum</i> (Miq.) Briq.	シデシャジン
<i>Campanula punctata</i> Lam. var. <i>hondoensis</i> (Kitam.) Ohwi	ヤマホタルブクロ
<i>Codonopsis ussuriensis</i> (Rupr. et Maxim.) Hemsl.	バアソブ
<i>Lobelia sessilifolia</i> Lamb.	サワギキョウ
<i>Peracarpa carnea</i> (Wall.) Hook.f. et Thomson var. <i>circaeoides</i> (F.Schmidt ex Miq.) Makino	タニギキョウ
Rubiaceae アカネ科	
<i>Asperula odorata</i> L.	クルマバソウ
<i>Galium gracilens</i> (A.Gray) Makino	ヒメヨツバムグラ
<i>Galium kamtschaticum</i> Steller ex Roem. et Schult.	エゾノヨツバムグラ
<i>Galium kikumugura</i> Ohwi	キクムグラ
<i>Galium verum</i> L. var. <i>asiaticum</i> Nakai	キバナカワラマツバ
<i>Galium verum</i> var. <i>trachycarpum</i> DC. f. <i>album</i> Nakai	チョウセンカワラマツバ
<i>Rubia argyi</i> (H.Lév. et Vaniot) H.Hara ex Lauener	アカネ
Caprifoliaceae スイカズラ科	
<i>Lonicera demissa</i> Rehder	イボタヒョウタンボク
<i>Lonicera gracilipes</i> Miq. var. <i>glandulosa</i> Maxim.	ミヤマウゲイスカグラ
<i>Lonicera linderifolia</i> Maxim. var. <i>konoj</i> (Makino) Okuyama	コゴメヒョウタンボク
<i>Lonicera morrowii</i> A.Gray	キンギンボク
<i>Lonicera praeflorens</i> Batalin var. <i>japonica</i> H.Hara	ハヤザキヒョウタンボク
<i>Lonicera strophophora</i> Franch.	アラゲヒョウタンボク
<i>Sambucus racemosa</i> L. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) H.Hara	ニワトコ
<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb. ex Murray	ガマズミ

<i>Viburnum erosum</i> Thunb. ex Murray	コバノガマズミ
<i>Viburnum furcatum</i> Blume ex Maxim.	ムシカリ
<i>Viburnum opulus</i> L. var. <i>sargentii</i> (Koehne) Takeda	カンボク
<i>Viburnum opulus</i> L. var. <i>sargentii</i> (Koehne) Takeda f. <i>puberulum</i> (Kom.) Sugim.	ケカンボク
<i>Viburnum phlebotrachum</i> Siebold et Zucc.	オトコヨウソメ
<i>Viburnum urceolatum</i> Siebold et Zucc. f. <i>procumbens</i> (Nakai) H.Hara	ミヤマシグレ
<i>Viburnum wrightii</i> Miq.	ミヤマガマズミ
<i>Weigela decora</i> (Nakai) Nakai	ニシキウツギ
Valerianaceae オミナエシ科	
<i>Patrinia scabiosifolia</i> Fisch. ex Trevir.	オミナエシ
<i>Patrinia triloba</i> (Miq.) Miq.	ハクサンオミナエシ
<i>Patrinia villosa</i> (Thunb. ex Murray) Juss. ex DC.	オトコエシ
Dipsacaceae マツムシソウ科	
<i>Scabiosa japonica</i> Miq.	マツムシソウ
Asteraceae キク科	
<i>Achillea alpina</i> L. var. <i>discoidea</i> (Regel) Kitam.	ヤマノコギリソウ
<i>Achillea millefolium</i> L.	セイヨウノコギリソウ
<i>Ainsliaea acerifolia</i> Sch.Bip. var. <i>subapoda</i> Nakai	オクモミジハグマ
<i>Ambrosia artemisiifolia</i> L.	ブタクサ
<i>Ambrosia trifida</i> L.	オオブタクサ
<i>Anaphalis margaritacea</i> (L.) Benth. et Hook.f.	ヤマハハコ
<i>Artemisia indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) H.Hara	ヨモギ
<i>Artemisia japonica</i> Thunb.	オトコヨモギ
<i>Artemisia japonica</i> Thunb. var. <i>lacinifolia</i> Makino	キレハノオトコヨモギ
<i>Artemisia montana</i> (Nakai) Pamp.	オオヨモギ
<i>Aster ageratoides</i> Turcz.	シロヨメナ
<i>Aster glehnii</i> F.Schmidt var. <i>hondoensis</i> Kitam.	ゴマナ
<i>Aster iinumae</i> Kitam. ex H.Hara	ユウガギク
<i>Aster ovatus</i> (Franch. et Sav.) Mot.Ito et Soejima	ノコンギク
<i>Aster scaber</i> Thunb.	シラヤマギク
<i>Atractylodes ovata</i> (Thunb.) DC.	オケラ
<i>Cirsium dipsacolepis</i> (Maxim.) Matsum.	モリアザミ
<i>Cirsium japonicum</i> DC.	ノアザミ
<i>Cirsium nipponicum</i> (Maxim.) Makino	ナンブアザミ
<i>Cirsium nipponicum</i> (Maxim.) Makino var. <i>incomptum</i> (Maxim.) Kitam.	トネアザミ
<i>Cirsium oligophyllum</i> (Franch. et Sav.) Matsum.	ノハラアザミ
<i>Cirsium oligophyllum</i> (Franch. et Sav.) Matsum. var. <i>nikkoense</i> (Nakai ex Matsum. et Koidz.) Kitam.	ニッコウアザミ
<i>Cirsium oligophyllum</i> (Franch. et Sav.) Matsum. f. <i>albiflorum</i> (Kitam.) Kitam.	シロバナノハラアザミ
<i>Cirsium sieboldii</i> Miq.	キセルアザミ
<i>Cirsium yatsualpicola</i> Kadota et Y.Amano	ヤツタカネアザミ
<i>Coryza canadensis</i> (L.) Cronquist	ヒメムカシヨモギ
<i>Coryza sumatrensis</i> (Retz.) E.Walker	オオアレチノギク
<i>Erigeron philadelphicus</i> L.	ハルジオン
<i>Eupatorium glehnii</i> F.Schmidt ex Trautv.	ヨツバヒヨドリ
<i>Eupatorium lindleyanum</i> DC.	サワヒヨドリ
<i>Eupatorium makinoi</i> T.Kawahara et Yahara var. <i>oppositifolium</i> (Koidz.) T.Kawahara et Yahara	ヒヨドリバナ
<i>Galinsoga quadriradiata</i> Ruiz et Pav.	ハキダメギク
<i>Gnaphalium luteoalbum</i> L. subsp. <i>affine</i> (D.Don) Koster	ハハコグサ
<i>Hieracium aurantiacum</i> L.	コウリンタンポポ
<i>Hieracium umbellatum</i> L.	ヤナギタンポポ
<i>Inula salicina</i> L. var. <i>asiatica</i> Kitam.	カセンソウ
<i>Ixeris alpicola</i> Nakai	タカネニガナ
<i>Ixeris dentata</i> subsp. <i>nipponica</i> (Thunb. ex Murray) Nakai var. <i>albiflora</i> (Makino) Nakai	シロバナニガナ
<i>Ixeris dentata</i> subsp. <i>nipponica</i> (Thunb. ex Murray) Nakai var. <i>albiflora</i> (Makino) Nakai f. <i>amplifolia</i> (Kitam.) Hiya	ハナニガナ
<i>Ixeris dentata</i> (Thunb. ex Murray) Nakai	ニガナ
<i>Ixeris dentata</i> (Thunb. ex Murray) Nakai f. <i>albiflora</i> (Makino) H.Hara	シロニガナ
<i>Lactuca indica</i> L.	アキノゲシ
<i>Lactuca raddeana</i> Maxim. var. <i>elata</i> (Hemsl.) Kitam.	ヤマニガナ
<i>Leontopodium japonicum</i> Miq.	ウスユキソウ
<i>Leucanthemum vulgare</i> Lam.	フランスギク
<i>Ligularia dentata</i> (A.Gray) H.Hara	マルバダケブキ

<i>Ligularia fischeri</i> (Ledeb.) Turcz.	オタカラコウ
<i>Ligularia stenocephala</i> (Maxim.) Matsum. et Koidz.	メタカラコウ
<i>Paraixeris denticulata</i> (Houtt.) Nakai	ヤクシソウ
<i>Parasenecio hastatus</i> (L.) H.Koyama subsp. <i>orientalis</i> (Kitam.) H.Koyama var. <i>ramosus</i> (Maxim.) H.Koyama	オオバコウモリ
<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	フキ
<i>Picris hieracioides</i> L. var. <i>japonica</i> (Thunb. ex Murray) Krylov	コウゾリナ
<i>Prenanthes acerifolia</i> (Maxim.) Matsum.	フクオウソウ
<i>Rudbeckia hirta</i> L. var. <i>pulcherrima</i> Farwell	アラゲハンゴンソウ
<i>Rudbeckia laciniata</i> L.	オオハンゴンソウ
<i>Saussurea maximowiczii</i> Herder	ミヤコアザミ
<i>Saussurea modesta</i> Kitam.	ネコヤマヒゴタイ
<i>Saussurea medosa</i> Kitam. f. <i>albiflora</i> Sugimoto nom. nud.	シロバナネコヤマヒゴタイ
<i>Saussurea nikoensis</i> Franch. et Sav.	シラネアザミ
<i>Saussurea nipponica</i> Miq. subsp. <i>savateri</i> (Franch.) Kitam.	アサマヒゴタイ
<i>Saussurea pulchella</i> (Fisch.) Fisch.	ヒメヒゴタイ
<i>Saussurea tanakae</i> Franch. et Sav. ex Maxim.	セイタカトウヒレン
<i>Saussurea ussuriensis</i> Maxim.	キクアザミ
<i>Senecio cannabifolius</i> Less.	ハンゴンソウ
<i>Senecio flammeus</i> Turcz. ex DC. subsp. <i>glabrifolius</i> (Cufod.) Kitam.	コウリンカ
<i>Senecio nemorensis</i> L.	キオン
<i>Senecio nikoensis</i> Miq.	サワギク
<i>Serratula coronata</i> L. subsp. <i>insularis</i> (Iljin) Kitam.	タムラソウ
<i>Solidago gigantea</i> Aiton var. <i>leiophylla</i> Fernald	オオアワダチソウ
<i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> Kitam. ex H.Hara	アキノキリンソウ
<i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>leiocarpa</i> (Benth.) Hultén f. <i>paludosa</i> (Honda) Kitam. ex Ohwi	キリガミネアキノキリンソウ
<i>Stenactis annuus</i> (L.) Cass.	ヒメジョオン
<i>Stenactis pseudoannuus</i> (Makino) Ohba	ヤナギバヒメジョオン
<i>Stenactis strigosus</i> (Muhl.) DC.	ヘラバヒメジョオン
<i>Syneilesis palmata</i> (Thunb.) Maxim.	ヤブレガサ
<i>Synurus excelsus</i> (Makino) Kitam.	ハバヤマボクチ
<i>Taraxacum hondoense</i> Nakai ex H.Koidz.	シナノタンポポ
<i>Taraxacum officinale</i> Weber	セイヨウタンポポ
Araceae サトイモ科	
<i>Arisaema amurense</i> Maxim. subsp. <i>robustum</i> (Engl.) H.Ohashi et J.Murata	ヒロハテンナンショウ
<i>Arisaema nikoense</i> Nakai	ユモトマムシグサ
<i>Arisaema serratum</i> (Thunb.) Schott	マムシグサ
<i>Pinellia ternata</i> (Thunb.) Breitenb.	カラスビシャク
<i>Symplocarpus foetidus</i> Salisb. Nutt. var. <i>latissimus</i> H.Hara	ザゼンソウ
Commelinaceae ツユクサ科	
<i>Commelina communis</i> L.	ツユクサ
<i>Tradescantia reflexa</i> Raf.	ムラサキツユクサ
Eriocaulaceae ホンクサ科	
<i>Eriocaulon decemflorum</i> Maxim.	イトイヌノヒゲ
<i>Eriocaulon hondoense</i> Satake	ニッポンイヌノヒゲ
Juncaceae イグサ科	
<i>Juncus diastrophanthus</i> Buchenau	ヒロハノコウガイゼキショウ
<i>Juncus effusus</i> L. var. <i>decipiens</i> Buchenau	イ
<i>Juncus fauriensis</i> Buchenau	ホソコウガイゼキショウ
<i>Juncus leschenaultii</i> J.Gay ex Laharpe	コウガイゼキショウ
<i>Juncus papillosus</i> Franch. Et Sav.	アオコウガイゼキショウ
<i>Juncus tenuis</i> Willd.	クサイ
<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Nakai	スズメノヤリ
<i>Luzula multiflora</i> Lej.	ヤマスズメノヒエ
<i>Luzula plumosa</i> E.Mey.	ヌカボシソウ
Cyperaceae カヤツリグサ科	
<i>Bulbostylis densa</i> (Wall.) Hand.-Mazz.	イトハナビテンツキ
<i>Carex albata</i> Boott	ミノボロスゲ
<i>Carex blepharicarpa</i> Franch.	ショウジョウスゲ
<i>Carex breviculmis</i> R.Br.	アオスゲ
<i>Carex candolleana</i> H.Lév. et Vaniot	メアオスゲ
<i>Carex capillacea</i> Boott	ハリガネスゲ

<i>Carex curvicolis</i> Franch. et Sav.	ナルコスゲ
<i>Carex dispalata</i> Boott	カサスゲ
<i>Carex dolichostachya</i> Hayata var. <i>glaberrima</i> (Ohwi) T. Koyama	ミヤマカンスゲ
<i>Carex fedia</i> Nees var. <i>miyabei</i> (Franch.) T. Koyama	ヒロードスゲ
<i>Carex fernaldiana</i> H.Lév. et Vaniot	イトスゲ
<i>Carex foliosissima</i> F.Schmidt	オクノカンスゲ
<i>Carex forficula</i> Franch. et Sav.	タニガワスゲ
<i>Carex hakonensis</i> Franch. et Sav.	コハリスゲ
<i>Carex heterolepis</i> Bunge	ヤマアゼスゲ
<i>Carex humilis</i> Leyss. var. <i>nana</i> (H.Lév. et Vaniot) Ohwi	ホソバヒカゲスゲ
<i>Carex incisa</i> Boott	カワラスゲ
<i>Carex japonica</i> Thunb.	ヒゴクサ
<i>Carex lanceolata</i> Boott	ヒカゲスゲ
<i>Carex latisquamea</i> Kom.	ハタベスゲ
<i>Carex longirostrata</i> C.A.Mey. var. <i>pallida</i> (Kitag.) Ohwi	チュウゼンジスゲ
<i>Carex maximowiczii</i> Miq.	ゴウソ
<i>Carex microtricha</i> Franch.	チャシバスゲ
<i>Carex nemurensis</i> Franch.	ホソバオゼヌマスゲ
<i>Carex neurocarpa</i> Maxim.	ミコシガヤ
<i>Carex omiana</i> Franch. et Sav. var. <i>monticola</i> Ohwi	カワズスゲ
<i>Carex omiana</i> Franch. et Sav. var. <i>omiana</i>	ヤチカワズスゲ
<i>Carex onoei</i> Franch. et Sav.	ヒカゲハリスゲ
<i>Carex oxyandra</i> (Franch. et Sav.) Kudo	ヒメスゲ
<i>Carex parviflora</i> Boott	グレースゲ
<i>Carex phacota</i> Spreng. var. <i>gracilispica</i> Kük.	ヒメゴウソ
<i>Carex phacota</i> Spreng. var. <i>phacota</i>	ホナガヒメゴウソ
<i>Carex siderosticta</i> Hance	タガネソウ
<i>Carex stipata</i> Muhl. ex Willd.	オオカワズスゲ
<i>Carex thunbergii</i> Steud.	アゼスゲ
<i>Carex thunbergii</i> Steud. var. <i>appendiculata</i> (Trautv.) Ohwi	オオアゼスゲ
<i>Carex uda</i> Maxim.	エゾハリスゲ
<i>Carex vesicaria</i> L.	オニナルコスゲ
<i>Eleocharis congesta</i> D.Don var. <i>congesta</i>	ハリイ
<i>Eleocharis congesta</i> D.Don var. <i>thermalis</i> (Hultén) T.Koyama	エゾハリイ
<i>Eleocharis mamillata</i> H.Lindb.	ヌマハリイ
<i>Eleocharis wichurae</i> Boeck. f. <i>petasata</i> (Maxim.) H.Hara	ミツカドシカウイ
<i>Rhynchospora alba</i> (L.) Vahl	ミカツキゲサ
<i>Scirpus wichurae</i> Boeck.	アブラガヤ
Poaceae イネ科	
<i>Agrostis canina</i> L.	ヒメヌカボ
<i>Agrostis capillaris</i> L.	イトコヌカグサ
<i>Agrostis clavata</i> Trin.	ヤマヌカボ
<i>Agrostis clavata</i> Trin. subsp. <i>matsumurae</i> (Hack. ex Honda) Tateoka	ヌカボ
<i>Agrostis gigantea</i> Roth	コヌカグサ
<i>Agrostis scabra</i> Willd.	エゾヌカボ
<i>Anthoxanthum japonicum</i> (Maxim.) Hack. ex Matsum.	タカネコウボウ
<i>Anthoxanthum odoratum</i> L.	ハルガヤ
<i>Anthoxanthum odoratum</i> L. subsp. <i>alpinum</i> (A. et D.Löve) Hultén	ケナシハルガヤ
<i>Arrhaxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	コブナグサ
<i>Arundinella hiarta</i> (Thunb.) C. Tanaka	ケトダシバ
<i>Arundinella hiarta</i> (Thunb.) Tanaka var. <i>ciliata</i> (Thunb.) Koidz.	ウスゲトダシバ
<i>Arundinella hiarta</i> Tanaka f. <i>glauca</i> (Koidz.) Sugimoto	シロトダシバ
<i>Brachypodium sylvaticum</i> (Huds.) P.Beauv. var. <i>miserum</i> (Thunb.) Koidz.	ヤマカモジグサ
<i>Calamagrostis brachytricha</i> Steud.	ノガリヤス
<i>Calamagrostis epigeios</i> (L.) Roth	ヤマアワ
<i>Calamagrostis gigas</i> Takeda	オニノガリヤス
<i>Calamagrostis hakonensis</i> Franch. et Sav.	ヒメノガリヤス
<i>Calamagrostis langsdorfii</i> (Link) Trin.	イワノガリヤス
<i>Calamagrostis longiseta</i> Hack.	ヒゲノガリヤス
<i>Cinna latifolia</i> (Trevir.) Griseb.	フサガヤ
<i>Dactylis glomerata</i> L.	カモガヤ

<i>Deschampsia flexuosa</i> (L.) Nees	コメススキ
<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koeler	メヒシバ
<i>Digitaria ischaemum</i> (Schreb.) Schreb. ex Muhl. var. <i>asiatica</i> Ohwi	アキメヒシバ
<i>Digitaria radicata</i> (J.Presl) Miq.	コメヒシバ
<i>Elymus gmelinii</i> (Ledeb.) Tzvelev var. <i>tenuisetus</i> (Ohwi) Osada	イヌカモジグサ
<i>Elymus tsukushiensis</i> Honda var. <i>transiens</i> (Hack.) Osada	カモジグサ
<i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb. ex Murray) P.Beauv.	カゼクサ
<i>Eragrostis multicaulis</i> Steud.	ニワホコリ
<i>Festuca arundinacea</i> Schreb.	オニウシノケグサ
<i>Festuca extremorientalis</i> Ohwi	オオトボシガラ
<i>Festuca ovina</i> L. var. <i>ovina</i>	ウシノケグサ
<i>Festuca ovina</i> subsp. <i>ovina</i> var. <i>coreana</i> (St.Yves) St.Yves	アオウシノケグサ
<i>Festuca parvigluma</i> Steud.	トボシガラ
<i>Festuca rubra</i> L.	オオウシノケグサ
<i>Glyceria ischyronura</i> Steud.	ドジョウツナギ
<i>Hemarthria sibirica</i> (Gandog.) Ohwi	ウシノシッペイ
<i>Hierochloa glabra</i> Trin. subsp. <i>sachalinensis</i> (Printz) Tzvelev	コウボウ
<i>Holcus mollis</i> L.	ニセシラゲガヤ
<i>Lolium perenne</i> L.	ホソムギ
<i>Melica nutans</i> L.	コメガヤ
<i>Milium effusum</i> L.	イブキヌカボ
<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson	ススキ
<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson f. <i>decompositus</i> Nakai	エゾススキ
<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson f. <i>purpurascens</i> (Andersson) Nakai	ムラサキススキ
<i>Molinia japonica</i> Hack.	ヌマガヤ
<i>Muhlenbergia hakonensis</i> (Hack.) Makino	タチネズミガヤ
<i>Muhlenbergia japonica</i> Steud.	ネズミガヤ
<i>Neomolinia japonica</i> (Franch. et Sav.) Honda	タツノヒゲ
<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth ex Steud.	スズメノヒエ
<i>Phalaris arundinacea</i> L.	クサヨシ
<i>Phleum pratense</i> L.	オオアワガエリ
<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. ex Steud.	ヨシ
<i>Poa annua</i> L.	スズメノカタビラ
<i>Poa pratensis</i> L.	ナガハグサ
<i>Poa skvortzovii</i> Probat.	アオイテゴツナギ
<i>Poa trivialis</i> L.	オオスズメノカタビラ
<i>Sasa chartacea</i> (Makino) Makino var. <i>nana</i> (Makino) Sad.Suzuki	ニッコウザサ
<i>Sasa elegantissima</i> Koidz.	タンガザサ
<i>Sasa megaloophylla</i> Makino et Uchida	オオバザサ
<i>Sasa nipponica</i> (Makino) Makino et Shibata	ミヤコザサ
<i>Sasa samaniensis</i> var. <i>villosa</i> (Makino et Nakai) Sad.Suzuki	ケミヤコザサ
<i>Sasa senanensis</i> (Franch. et Sav.) Rehder	シナノザサ
<i>Sasa yahikoensis</i> Makino	ヤヒコザサ
<i>Setaria glauca</i> (L.) P.Beauv.	キンエノコロ
<i>Setaria viridis</i> (L.) P.Beauv.	エノコログサ
<i>Setaria viridis</i> (L.) P.Beauv. f. <i>misera</i> Honda	ムラサキエノコロ
<i>Spodiopogon sibiricus</i> Trin.	オオアブラススキ
<i>Stipa pekinensis</i> Hance	ハネガヤ
<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb. ex Murray) Ohwi	カニツリグサ
<i>Trisetum sibiricum</i> Rupr.	チシマカニツリ
<i>Vulpia myuros</i> (L.) C.C.Gmel.	ナギナタガヤ
<i>Zoysia japonica</i> Steud.	シバ
Liliaceae ユリ科	
<i>Alettris foliata</i> (Maxim.) Bureau et Franch.	ネバリノギラン
<i>Alettris luteoviridis</i> (Maxim.) H. Hara	ノギラン
<i>Allium thunbergii</i> G.Don	ヤマラッキョウ
<i>Asparagus schoberioides</i> Kunth	キジカクシ
<i>Cardiocrinum cordatum</i> (Thunb. ex Murray) Makino	ウバユリ
<i>Clintonia udensis</i> Trautv. et C.A.Mey.	ツバメオモト
<i>Convallaria majalis</i> L.	スズラン
<i>Disporum sessile</i> Don	ホウチャクソウ

<i>Disporum smilacinum</i> A.Gray	チゴユリ
<i>Heloniopsis orientalis</i> (Thunb.) C. Tanaka	ショウジョウバカマ
<i>Hemerocallis dumortieri</i> Morren var. <i>esculenta</i> (Koidz.) Kitam.	ゼンテイカ
<i>Hemerocallis thunbergii</i> Baker	ユウスゲ
<i>Hosta sieboldiana</i> (Lodd.) Engl.	オオバギボウシ
<i>Hosta sieboldii</i> (Paxton) J.Ingram f. <i>lanceifolia</i> (Miq.) H.Hara	コバギボウシ
<i>Lilium leichtlinii</i> Hook.f. var. <i>maximowiczii</i> (Regel) Baker	コオニユリ
<i>Lloydia triflora</i> (Ledeb.) Baker	ホソバノアマナ
<i>Maianthemum bifolium</i> (L.) F.W.Schmidt	ヒメマイヅルソウ
<i>Maianthemum dilatatum</i> (Wood) Nel. et Macbr.	マイヅルソウ
<i>Paris tetraphylla</i> A.Gray	ツクバネソウ
<i>Paris verticillata</i> M.Bieb.	クルマバツクバネソウ
<i>Polygonatum falcatum</i> A.Gray	ナルコユリ
<i>Polygonatum humile</i> Fisch. ex Maxim.	ヒメイズイ
<i>Polygonatum lasianthum</i> Maxim.	ミヤマナルコユリ
<i>Polygonatum odoratum</i> (Mill.) Druce var. <i>pluriflorum</i> (Miq.) Ohwi	アマドコロ
<i>Polygonatum odoratum</i> (Mill.) Druce var. <i>thunbergii</i> (C.Morren et Decne.) H.Hara	ヤマアマドコロ
<i>Smilacina japonica</i> A.Gray	ユキザサ
<i>Streptopus streptopoides</i> var. <i>japonicus</i> (Maxim.) Fassett	タケシマラン
<i>Tofieldia glutinosa</i> (Michx.) Pers. subsp. <i>japonica</i> (Miq.) T.Shimizu	イワショウブ
<i>Tricyrtis latifolia</i> Maxim.	タマガワホトギス
<i>Trillium apetalon</i> Makino	エンレイソウ
<i>Trillium tschonoskii</i> Maxim.	シロバナエンレイソウ
<i>Veratrum grandiflorum</i> Loes. f.	バイケイソウ
<i>Veratrum maackii</i> Regel	シュロソウ
<i>Veratrum stamineum</i> Maxim.	コバイケイソウ
Iridaceae アヤメ科	
<i>Iris ensata</i> Thunb. var. <i>spontanea</i> (Makino) Nakai	ノハナショウブ
<i>Iris pseudacorus</i> L.	キショウブ
<i>Iris sanguinea</i> Homem.	アヤメ
Smilacaceae シオデ科	
<i>Smilax bitoria</i> Siebold ex Miq. var. <i>trinervula</i> (Miq.) Hatus.	サルマメ
<i>Smilax china</i> L.	サルトリイバラ
<i>Smilax nipponica</i> Miq.	タチシオデ
<i>Smilax riparia</i> A.DC.	シオデ
<i>Smilax sieboldii</i> Miq.	ヤマカシュウ
<i>Smilax vaginata</i> Decne. var. <i>stans</i> (Maxim.) T.Koyama	マルバサンキライ
Dioscoreaceae ヤマノイモ科	
<i>Dioscorea nipponica</i> Makino	ウチワドコロ
<i>Dioscorea tokoro</i> Makino	オニドコロ
Orchidaceae ラン科	
<i>Cephalanthera longibracteata</i> Blume	ササバギンラン
<i>Epipactis papillosa</i> Franch. et Sav.	エゾスズラン
<i>Gastrodia elata</i> Blume	オニノヤガラ
<i>Goodyera schlechtendaliana</i> Rchb.f.	ミヤマウズラ
<i>Gymnadenia conopsea</i> (L.) R.Br.	テガタチドリ
<i>Liparis kumokiri</i> F.Maek.	クモキリソウ
<i>Malaxis monophyllos</i> (L.) Sw.	ホザキイチヨウラン
<i>Oreorchis patens</i> (Lindl.) Lindl.	コケイラン
<i>Platanthera hologlottis</i> Maxim.	ミズチドリ
<i>Platanthera mandarinorum</i> subsp. <i>ophrydioides</i> var. <i>monophylla</i> (Honda) K.Inoue	キソチドリ
<i>Platanthera sachalinensis</i> F.Schmidt	オオヤマサギソウ
<i>Platanthera tipuloides</i> (L.f.) Lindl. var. <i>sororia</i> (Schltr.) Soó	ホソバナキソチドリ
<i>Pogonia minor</i> (Makino) Makino	ヤマトキシソウ
<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M.Bieb.) H.Hara	ネジバナ